

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-4

<第26週> インフルエンザの定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症  
P.5-10

<腸管出血性大腸菌感染症> 第26週までの累積報告数は881例である  
<ヘルパンギーナ> 定点当たり報告数は第12週以降、一貫して増加している  
<手足口病> 定点当たり報告数は第18週以降、増加が続いている



病原体情報  
P.11-12

無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2005年 / 咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス 2005年



速報  
P.13-14

4月～5月、三重県におけるコクサッキーウイルスA16型による手足口病流行 / 今シーズンのヘルパンギーナ患者からのウイルス検出状況 - 愛知県



海外感染症情報  
P.15-16

インドネシアでのポリオ流行 / セネガルにおけるコレラ流行 / ギニアビサウでのコレラ流行 / マリでのコレラ流行 / ギニアでのコレラ流行



感染症の話  
P.17

<今週はお休みです>



読者のコーナー  
<今週は該当記事はありません>



グラフ総覧(26週)  
P.18-24



26週のデータ  
P.25-36



## 発生動向総覧

\*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

### <第26週コメント> 7月7日集計分

#### 全数報告の感染症

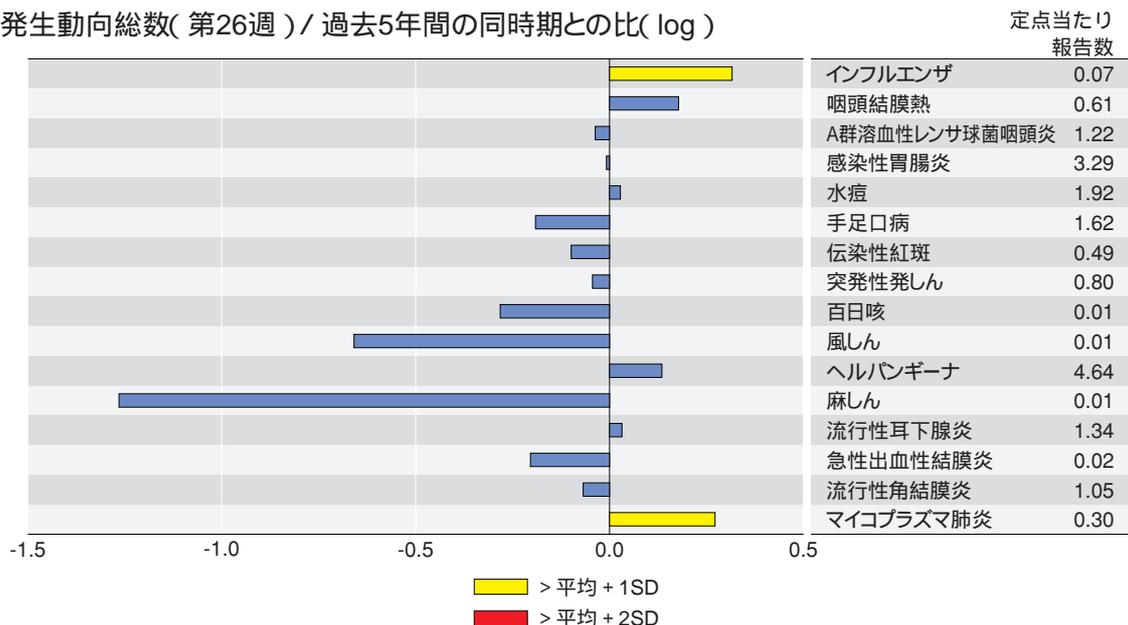
注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることとなります。宜しく御理解下さい。

- 1類感染症: 報告なし
  - 2類感染症: コレラ 1例(推定感染地域: 国内)  
細菌性赤痢 9例(推定感染地域: インド4例、フィリピン2例、ベトナム1例、インドネシア1例、タンザニア1例)
  - 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 113例(うち有症者79例)  
報告の多い都道府県: 北海道(29例)\*、東京都(11例)、岡山県(10例)  
\*このうち27例は介護保険施設における集団発生  
血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(62例)、O157 VT2(14例)、O26 VT1(10例)、O111 VT1(3例)、O157 VT1(2例)、O111 VT1・VT2(1例)、O18 VT2(1例)、O165 VT2(1例)、その他(19例)  
年齢: 10歳未満(39例)、10代(15例)、20代(5例)、30代(6例)、40代(5例)、50代(10例)、60代(7例)、70歳以上(26例)
  - 4類感染症: Q熱 1例(推定感染源: 不明)  
つつが虫病 3例(青森県2例、岩手県1例)  
日本紅斑熱 1例(徳島県)  
マラリア 2例 三日熱1例(推定感染地域: ブラジル)  
熱帯熱1例(推定感染地域: ガーナ)  
ライム病 1例(推定感染地域: 国内)  
レジオネラ症 2例(60代1例、70代1例)  
E型肝炎 1例(推定感染地域: パキスタン、推定感染源: 不明)  
A型肝炎 2例(推定感染地域: 国内1例、韓国1例)  
レプトスピラ症 1例(推定感染地域: 国内)
  - 5類感染症: アメーバ赤痢 10例  
推定感染地域: 国内8例、不明2例  
推定感染経路: 性的接触2例(異性間1例、同性間1例)、不明8例  
ウイルス性肝炎 6例  
B型4例(推定感染経路: 性的接触(異性間)1例、不明2例、その他1例)  
C型2例(推定感染経路: 血液透析1例、不明1例)  
クロイツフェルト・ヤコブ病 2例(ともに孤発性、50代1例、60代1例)  
後天性免疫不全症候群 11例(無症候9例、AIDS 1例、その他1例)  
推定感染経路: 性的接触8例(異性間1例、同性間7例)、不明3例  
推定感染地域: 国内10例、不明1例  
ジアルジア症 2例(推定感染地域: 国内1例、不明1例)  
梅毒 5例(早期顕症II期4例、無症候1例)  
破傷風 1例(70代)
- (補)他に、マラリア1例の報告があったが削除予定。また、報告遅れとして、急性脳炎2例(水痘・帯状疱疹ウイルス1例(3歳)、病原体不明1例(2歳))の報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第26週)/過去5年間の同時期との比(log)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

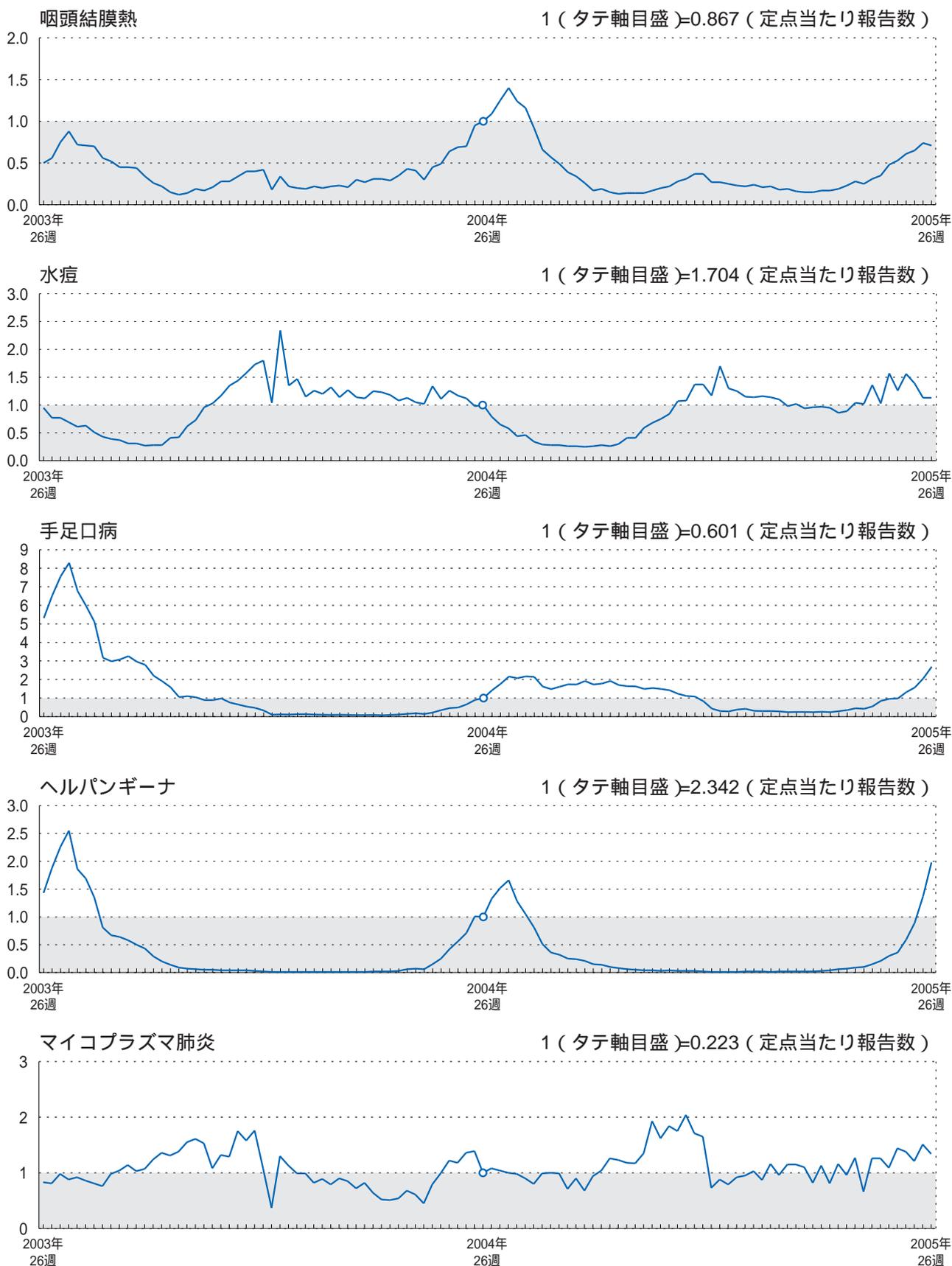
**インフルエンザ定点報告疾患:** 定点当たり報告数は横ばいであったが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(5.0)、茨城県(0.05)、鹿児島県(0.05)が多いが、沖縄県では本島地域を中心に増加が目立っている。

**小児科定点報告疾患:** 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では福岡県(1.7)、福井県(1.3)、静岡県(1.0)、香川県(1.0)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は、4週連続して減少した。都道府県別では茨城県(2.2)、宮崎県(2.2)、山形県(2.2)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少が続いている。都道府県別では大分県(6.5)、宮崎県(5.6)、三重県(5.4)が多い。水痘の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では群馬県(3.1)、埼玉県(2.9)、長野県(2.8)、三重県(2.8)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第18週以降、増加が続いている。都道府県別では広島県(7.7)、沖縄県(5.1)、山口県(4.8)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福岡県(1.3)、神奈川県(1.2)、秋田県(1.1)、福島県(1.1)が多い。百日咳の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では秋田県(0.06)、広島県(0.05)、長崎県(0.05)が多い。風しんの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(0.06)、群馬県(0.05)、岡山県(0.04)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第12週以降、一貫して増加が続いている。都道府県別では富山県(15.7)、三重県(15.1)、埼玉県(9.1)、愛知県(9.1)が多い。麻しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では滋賀県(0.12)、秋田県(0.03)、群馬県(0.03)、富山県(0.03)、沖縄県(0.03)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では石川県(3.6)、富山県(2.9)、佐賀県(2.3)、熊本県(2.2)が多い。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて30都道府県から30例の報告があり、報告数は増加した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の33%である。

**基幹定点報告疾患:** マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では石川県(2.2)、宮城県(1.7)、山口県(1.4)、茨城県(1.1)が多い。

図. 主要疾患の過去2年間の週別定点当たり報告数の動き(第26週)

2004年第26週の定点当たり報告数を1として各週の報告数値を換算し、主要疾患の過去2年間の増減を表している。





# 注目すべき感染症

## 腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症はベロ毒素( verotoxin=VT )を産生する大腸菌、すなわち腸管出血性大腸菌による腸管感染症である。大腸菌は多くの血清型に分類されており、そのうちVT産生性のもは数十種類に及ぶ。わが国ではO157が最も多く、次いでO26、O111が多い。本症は感染症法の三類感染症として、患者及び無症状病原体保有者の届け出が診断したすべての医師に義務づけられている。

2005年の報告数は第20週に50例を超えた後、徐々に増加し、第23週には100例を超えた。第26週の報告数は113例で、第26週までの累積報告数は881例( 2002年985例、2003年635例、2004年881例 )であり、現在までのところ2004年と同程度で、例年に比べて特に多いとは言えない( 図1 )。

第26週に報告の多かった都道府県は北海道( 29例 )、東京都( 11例 )、岡山県( 10例 )であり、累積報告数では大分県( 76例 )、大阪府( 52例 )、愛知県( 49例 )、福岡県( 47例 )、東京都( 45例 )が多い( 図2 )。

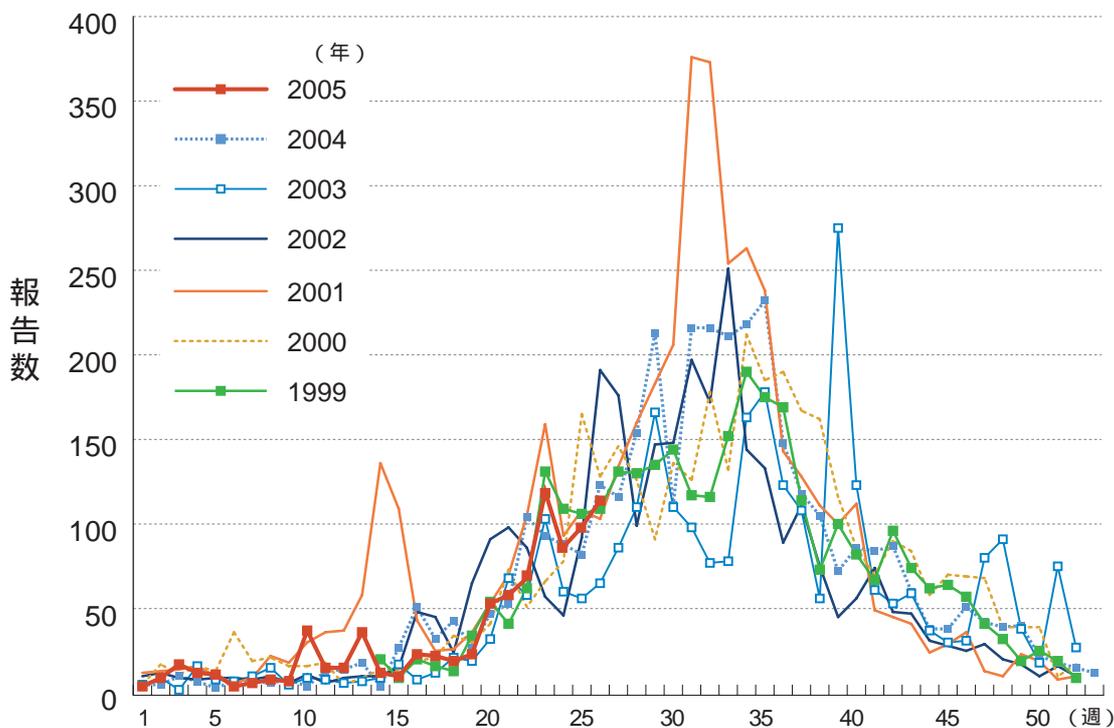


図1. 腸管出血性大腸菌感染症( 無症状病原体保有者含む )の年別・週別発生状況

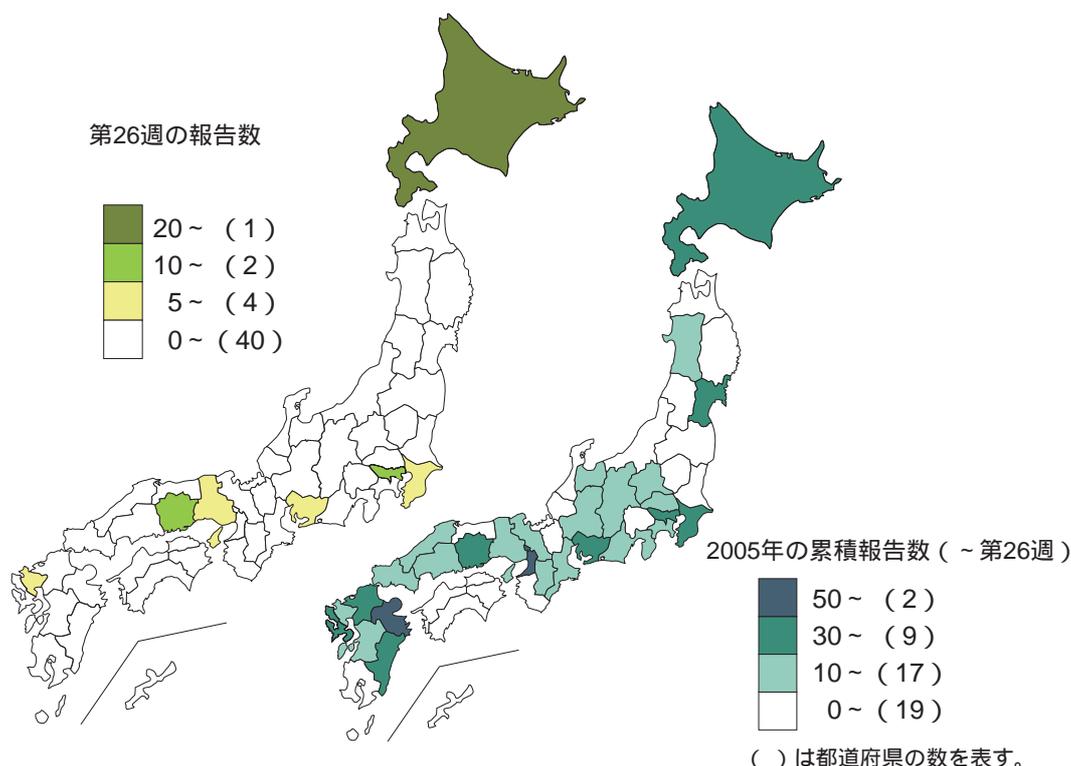


図2. 腸管出血性大腸菌感染症( 無症状病原体保有者含む )の都道府県別発生状況

第26週に報告された113例のうち、性別では男性41例、女性72例であり、年齢階級別( 10歳毎 )では0 ~ 9歳( 39例 )が最も多く、約35%を占めた。また、有症状者は79例( 70% )で、無症状病原体保有者が34例であった。無症状病原体保有者は、食品産業従事者の定期検便によって発見される場合もあるが、多くは探知された患者と食事を共にした者や、接触者の調査などによって発見される場合が多い。また、溶血性尿毒症症候群( HUS )が2例報告され、累積では14例となったが、14例の年齢は10歳未満が9例( うち5歳未満は5例 )で、10代3例、50代1例、70代1例であった。死亡例が2例、ともに北海道から報告されたが、これは感染症法の元での今年初めての死亡報告である( 北海道で他に2例の死亡が新聞報道されている )。

血清型・毒素型別では、第26週はO157 VT1・VT2( 62例 )、O157 VT2( 14例 )、O26 VT1( 10例 )の順に多く、累積報告数では、O157 VT1・VT2( 326例 )、O157 VT2( 201例 )、O26 VT1( 158例 )の順に多い。

今後本症の発生が増加する盛夏に向かうが、すでに施設などにおける集団発生や死亡の報告がみられているので、十分な警戒が必要である。食品の取り扱いには十分注意して食中毒の予防を徹底するとともに、手洗いの励行などにより、ヒトからヒトへの二次感染を予防することが大切である。

## ヘルパンギーナ

ヘルパンギーナ( herpangina )の定点当たり報告数は第12週以降、一貫して増加しており、特に1.0を超えた第23週以降は急増している( 図1 )。第26週における都道府県別の定点当たり報告数は、富山県( 15.7 )、三重県( 15.1 )、埼玉県( 9.1 )、愛知県( 9.1 )の順となっているが、特に富山県、三重県では2週連続して10を超えている。1995年以降の過去10年間をみると、報告数のピークは第28週前後( 第28週がピークであった年が6回、第29週が3回、第27週が1回 )であり、本年もまもなくピークを迎えるものと予想される。

病原ウイルスはA群コクサッキーウイルス( CA2、CA4、CA5、CA6、CA8、CA10など )が多く、本年は今までCA6が比較的多く分離されているが、昨年最も多かったCA4の分離報告はまだみられていない( 図2 )。

ヘルパンギーナの流行の推移には、今後とも十分な注意が必要である。

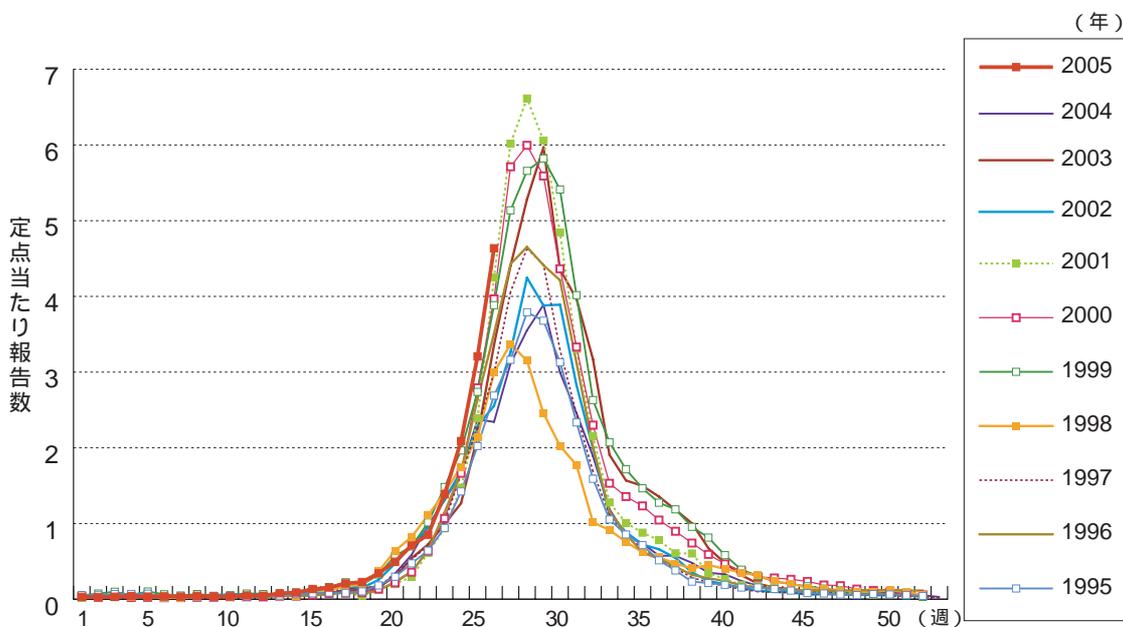


図1. ヘルパンギーナの年別・週別発生状況

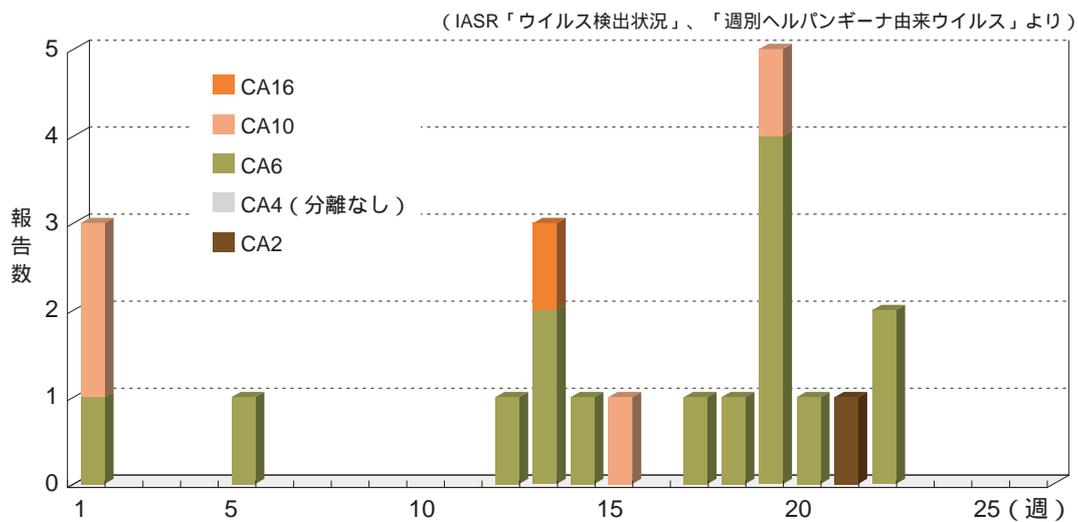


図2 .ヘルパンギーナ患者由来ウイルス分離状況( 2005年7月1日現在 )

## 手足口病

手足口病( hand-foot-and-mouth disease : HFMD )の定点当たり報告数は第18週以降、増加が続いている。第26週の都道府県別定点当たり報告数は、広島県( 7.7 )、沖縄県( 5.1 )、山口県( 4.8 )、福島県( 3.7 )、青森県( 3.3 )の順となっている。一時期、定点当たり報告数の大きな増加がみられた沖縄県では、第23週以降報告数は低下してきているが、広島県をはじめとする多くの都道府県ではまだ増加が続いており、引き続き注意が必要である。1995年以降の過去10年間をみると、報告数のピークは第29週前後( 第29週がピークであった年が4回、第28週が3回、第27週が2回、第30週が1回 )である。本年は今までのところ、例年と比較して多いとは言えないが、まもなくピークを迎えるものと予想される( 図1 )。

病原ウイルスは主にA群コクサッキーウイルス16型( CA16 )、エンテロウイルス71型( EV71 )である。中枢神経系合併症が比較的多いEV71の分離報告は、2005年シーズンでは今までのところ第5週の1例のみであり、現時点では本ウイルスが流行する兆候はみられていない( 図2 )。

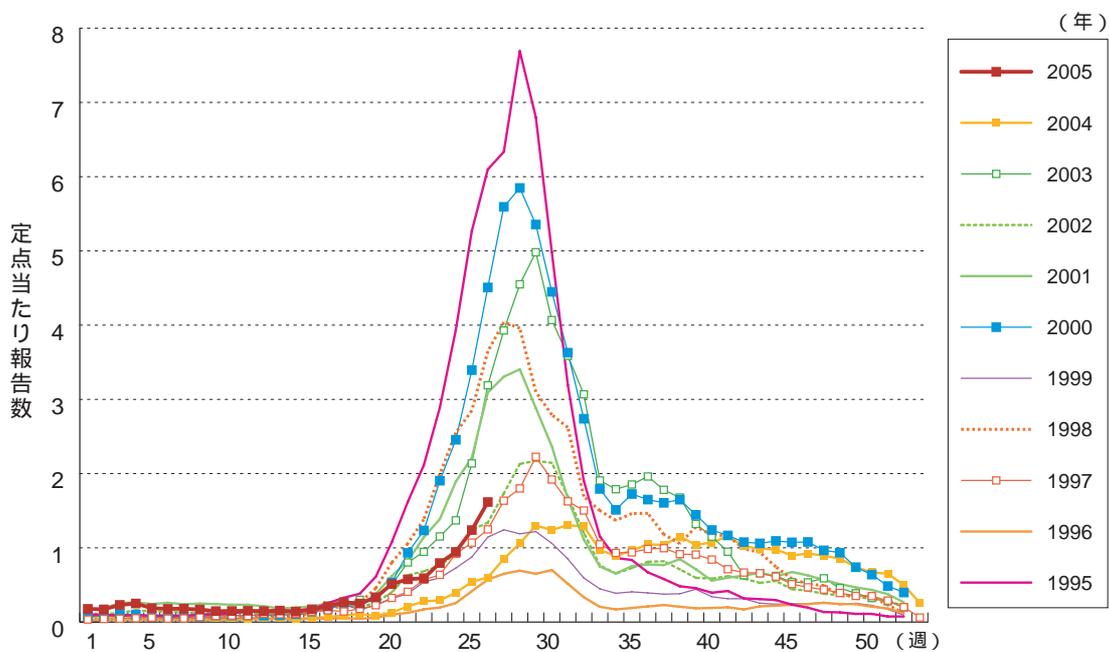


図1. 手足口病の年別・週別発生状況

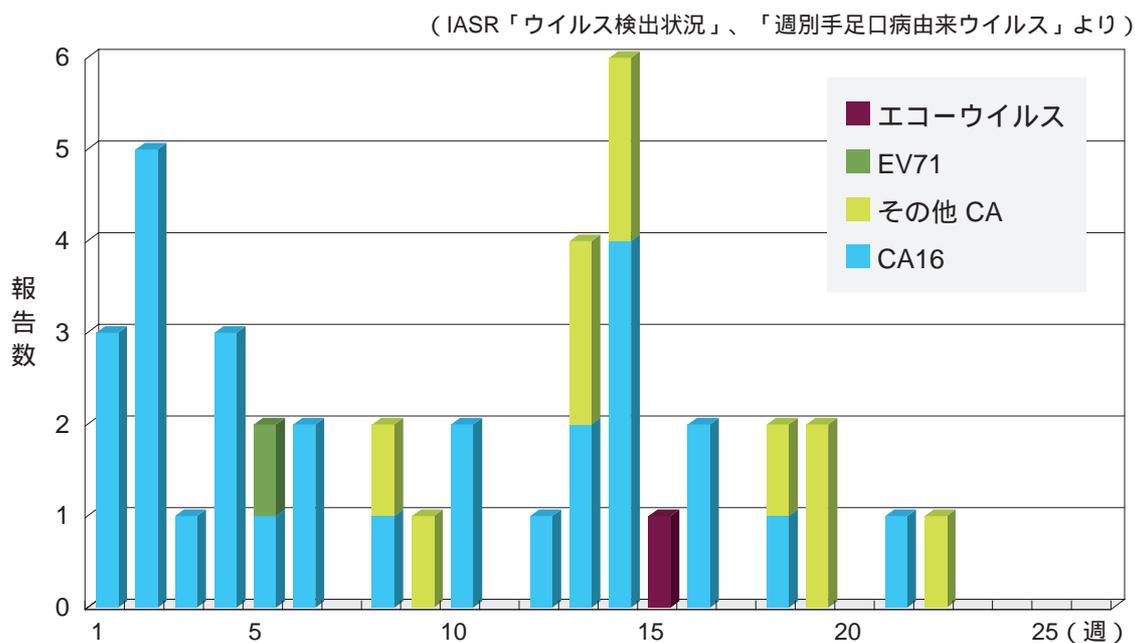


図2 . 手足口病患者由来ウイルス分離状況( 2005年7月1日現在 )



# 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

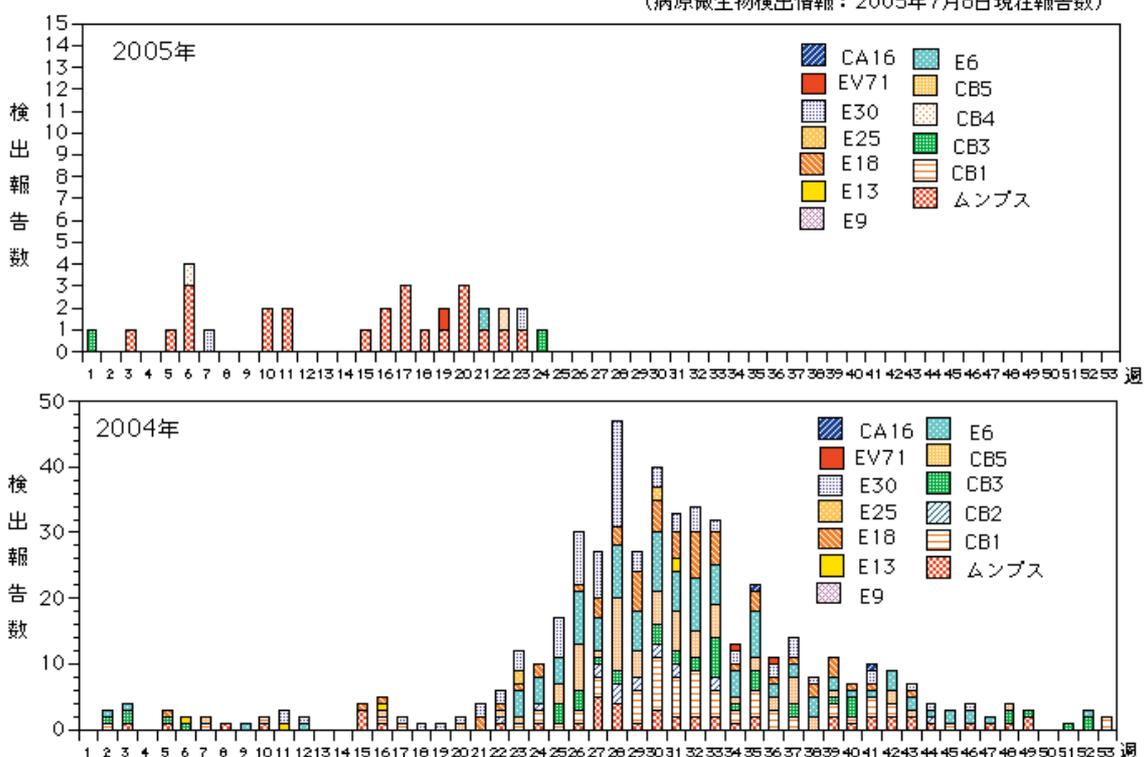
(2005年7月8日現在報告分)

## 無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス 2005年

2005年はムンプスウイルスが23件報告されている。エンテロウイルスの報告はまだ少なく、コクサッキーウイルスB3型(CB3)が第1週と第24週に各1件、エコーウイルス30型(E30)が第7週と第23週に各1件、E14(第3週)、E3(第5週)、CB4(第6週)、エンテロウイルス71型(EV71)(第19週)、E6(第21週)、E25(第22週)が各1件報告されている。なお、2004年には特定のウイルスの目立った流行はみられず、E6、E30、CB5、CB1などが報告されていた。

### 週別無菌性髄膜炎患者からの主なウイルス検出報告数、2004年&2005年

(病原微生物検出情報: 2005年7月8日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。

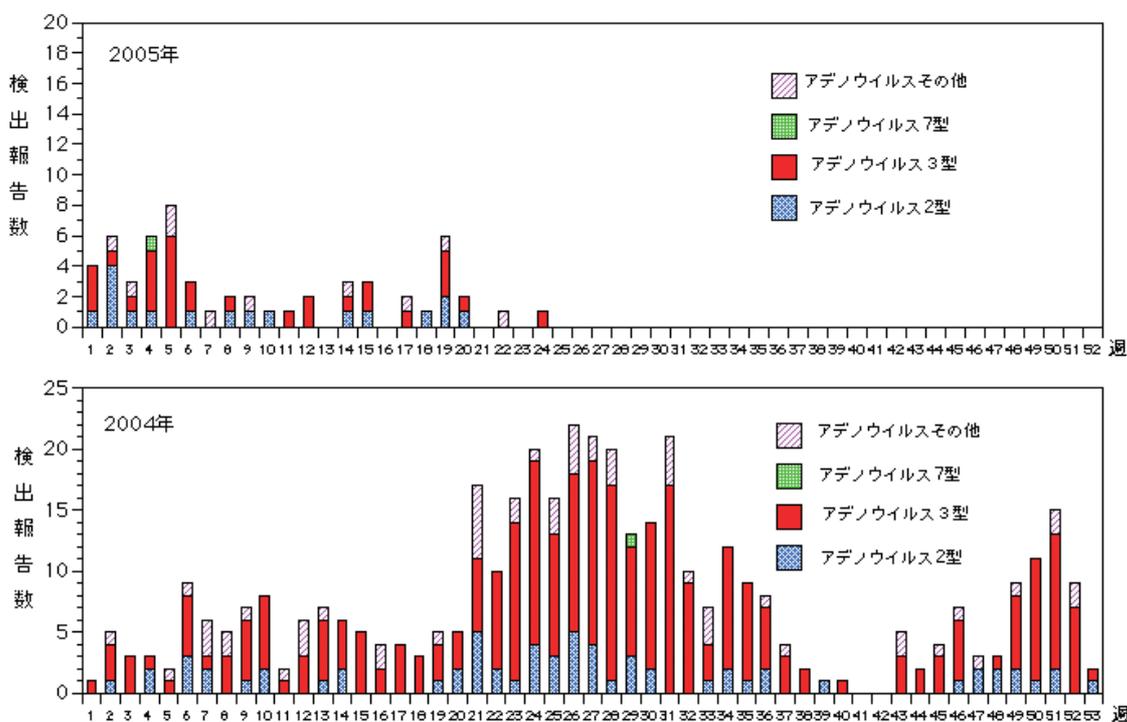


### 咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス 2005年

2005年はアデノウイルス3型(Ad3)が30件、Ad2が17件、Ad7が1件、その他が10件(Ad1が7件、Ad5が3件)報告されている。Ad3は2004年夏季に増加して9～10月に一旦減少した後、冬季に再び増加がみられていた。

#### 週別咽頭結膜熱患者からのアデノウイルス分離/検出報告数、2004年&2005年

(病原微生物検出情報: 2005年7月8日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。





## 4月～5月、三重県におけるコクサッキーウイルスA16型による手足口病流行

三重県では、2005年第6～20週の手足口病の定点当たりの患者届出数は0.3以下と少なかったが、鈴鹿保健所管内では第13週に1.5となり、第19週まで間歇的に1.5～2.0と明らかなピークは認められないものの、散発の様相を呈していた。この間の同保健所管内での患者数は49名であり、その年齢層は1～14歳で、中でも3歳が12名、4歳が11名と多かった。

当研究部には、この期間に採取された咽頭ぬぐい液5検体が搬入され、これらの検体についてRT-PCR法により、コクサッキーウイルスA16型( CA16 )、エンテロウイルス71型( EV71 )( 山崎ら, 感染症学雑誌 75 : 909-915, 2001 ) およびエンテロウイルス( Kuan, Clin Microbiol 35 : 2598-2601, 1997 )の遺伝子を検索するとともに、VeroおよびCaCo-2細胞を用いてウイルス分離を行った。

結果は、5検体すべてがVero細胞で明瞭なCPEが認められ、4検体は中和反応によりCA16と同定された( 1検体は現在検査中 )。また、同時に使用したCaCo-2細胞では、3検体からCPEが認められた。RT-PCR法では5検体ともCA16に陽性で、また、同時に実施したエンテロウイルスにも陽性であった。これら5検体のシーケンスは現在実施中である。以上の結果から、CA16およびEV71特異的プライマーを用いたRT-PCRは、迅速検査として非常に有効であると考えられる。

三重県全体での手足口病の定点当たりの患者届出数は、第22週0.8、第23週0.9と増加してきており、今後の動向に注意が必要である。

三重県科学技術振興センター・保健環境研究部

山内昭則 中野陽子 矢野拓弥 松野由香里 松村義晴

大熊和行 杉山 明 中山 治

落合小児科医院

落合 仁

( IASR 2005年7月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )

## 今シーズンのヘルパンギーナ患者からのウイルス検出状況 - 愛知県

愛知県の患者発生情報によると、今シーズンのヘルパンギーナ患者報告数はほぼ例年どおりで、第23週で定点当たりの報告数は2.0を超えている。検査定点から得られた12名のヘルパンギーナ患者のウイルス検査を行ったところ、5名からコクサッキーウイルスA6型( CA6 )が、2名からCA10が検出されたので報告する。

患者は愛知県北部の2つの医療機関を受診した12名で、材料は咽頭ぬぐい液が11件、糞便が2件であった。発症日は2005年4月5日~5月13日で、年齢は4カ月~4歳7カ月であった。これらの材料をRD-18S細胞に接種するとともに、RT-PCR法にてウイルス遺伝子の検出を試みた。RNA抽出はRocheのキットを用いて行い、1st PCRはPromegaのAccess Quick RT-PCR Systemにて、MD91(+ )/OL68(- )プライマーを用いて行い、2nd PCRにはEVP4(+ )/OL68(- )プライマーを用いた。増幅された遺伝子は精製後、pGEM-Tベクターに組み込み、塩基配列を決定した。

ウイルス分離はすべて陰性であったが、12名中7名からウイルス遺伝子が検出された。塩基配列を調べたところ、5名はCA6で2名はCA10であった。各々のウイルスは相同性が99%と、ほぼ同じウイルスで、CA6は2003年の流行株( 03-10032 )と近縁で、CA10は2005年1月に検出された株( 04-10440 )と同じで、2000年に検出された株( 00-10719 )と近かった。

当所では2000~2003年には乳のみマウスによるウイルス分離検査を行っていた。しかし、中和反応と遺伝子型別で同じ結果が得られ、乳のみマウスによるウイルス分離と、VP4領域を標的とするnested PCR法で検体から直接遺伝子を検出する方法が同等の検出成績であった。

CA6は2000年と2003年に検出数が多く、今年も流行の主流となる見込みである。コクサッキーA群ウイルスの流行は比較的地域に偏りがあるが、過去2回のCA6の流行では、県内各地の患者から広く検出されている。今年の患者はまだ県北部の患者のみであるが、今後各地の患者からCA6が検出されると予想される。CA10は少ないながらも毎年検出されている。遺伝子で比較すると両ウイルスは近い関係にあるが、流行様式は異なる模様である。

愛知県衛生研究所

山下照夫 伊藤 雅 谷口晶子 榮 賢司

( IASR 2005年7月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照 )



## 海外感染症情報

\* 関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ (<http://www.forth.go.jp/>) をご覧下さい。

### インドネシアでのポリオ流行

WHO/CSR 2005年7月8日 - 更新10

インドネシアで新たに22名がポリオと診断確定され、患者総数は122名となった。新規患者はWest Java州住民である。

最近Sumatra州とCentral Java州で診断確定されたポリオ患者は、2005年5月31日～6月29日に2回の緊急ポリオ予防接種キャンペーンが実施された地域の外で発生した。Central Java州の患者周囲で6月26日以降、年齢5歳以下の小児78,000名を対象にした大規模流行対策予防接種が実施された。8月以降に開始される予定の次回の大規模予防接種キャンペーンには、Sumatra州とCentral Java州も対象に含まれる予定である。

### セネガルにおけるコレラ流行

WHO/CSR 2005年7月8日 - 更新6

セネガル保健省は2005年6月27日から7月3日にかけて、総計469名のコレラ患者と4名の死亡者を報告したが(致死率0.9%)、これまでの週に比較して患者数が軽度減少した。大部分の患者はDiourbel, Fatick, Dakar, Thies地域で発生した。前週の患者数が14名であったMbour地区では患者52名が報告され、急激な患者増加が認められている。Tambacounda地域Bakel地区では新たに患者が発生し、この期間に5名が報告された。

### ギニアビサウでのコレラ流行

国連総合地域情報ネットワークIRIN 2005年7月11日

[http://www.irinnews.org/report.asp?ReportID=48072&SelectRegion=West\\_Africa&SelectCountry=GUINEA-BISSAU](http://www.irinnews.org/report.asp?ReportID=48072&SelectRegion=West_Africa&SelectCountry=GUINEA-BISSAU)

ギニアビサウ 7月11日

1カ月前に始まったコレラの流行状況は次第に悪化しており、首都ビサウの主要病院内のコレラ治療部の専門家のもとには、毎日60～75人の患者が訪れている。

Simao Mendes病院のコレラ部門の医師は、5月末に来国したキューバの医師50名の医療チームの働きを賞賛している。保健省は月曜の会議で、6月11日以降の流行で1,900名のコレラ患者が報告されたと述べた。このうち24人が死亡した。コレラ患者の大部分はビサウ市で発生している。ビサウ市は、濁った川の河口の低地につくられた30万人の街である。

保健省によると、首都に近い辺地から76人のコレラ患者が報告されており、特にビサウ市の北に位置するBiombo地区と、首都の南のGeba川対岸のQuinara地区で発生している。

### マリでのコレラ流行

国連総合地域情報ネットワークIRIN 2005年7月6日

[http://www.irinnews.org/report.asp?ReportID=47986&SelectRegion=West\\_Africa&SelectCountry=MALI](http://www.irinnews.org/report.asp?ReportID=47986&SelectRegion=West_Africa&SelectCountry=MALI)

マリ保健省は、マリ西部で汚染された川の水の飲用により発生したコレラ流行で、過去2週間に16名が死亡したと発表した。

発表によると、セネガルとの国境の西側に位置するKayes地区で、6月20日～7月4日の間に、133名のコレラ患者と16名の死亡者が記録された。さらに7月4日に、15名の新規患者が追加報告された。

#### ギニアでのコレラ流行

国連総合地域情報ネットワークIRIN 2005年7月11日

[http://www.irinnews.org/report.asp?ReportID=48075&SelectRegion=West\\_Africa&SelectCountry=GUINEA](http://www.irinnews.org/report.asp?ReportID=48075&SelectRegion=West_Africa&SelectCountry=GUINEA)

ギニアでは7月11日に政府疾病予防部長が、4月末の雨期の開始とともにコレラ流行が始まり、30名以上が死亡したと発表した。同国中央部と西部で377人の患者が発生した。初発患者はFouta Diallon中央部南のDaara地区で発生した。この地区から最寄りの医療機関までは100kmの距離がある。初発患者発生後、コレラはDaara地区全体に拡大し、人口の約15%にあたる230人以上が発病した。流行はまた、350km離れた首都のコナクリでも発生し、100人以上のコレラ患者が発生した。



## 感染症の話

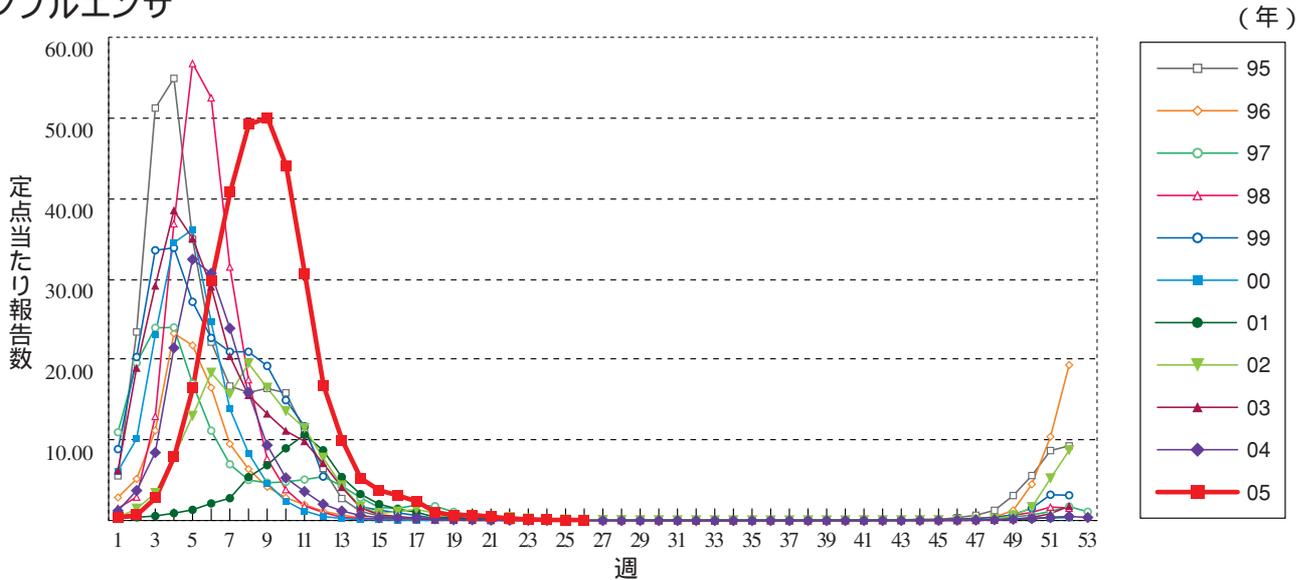
\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

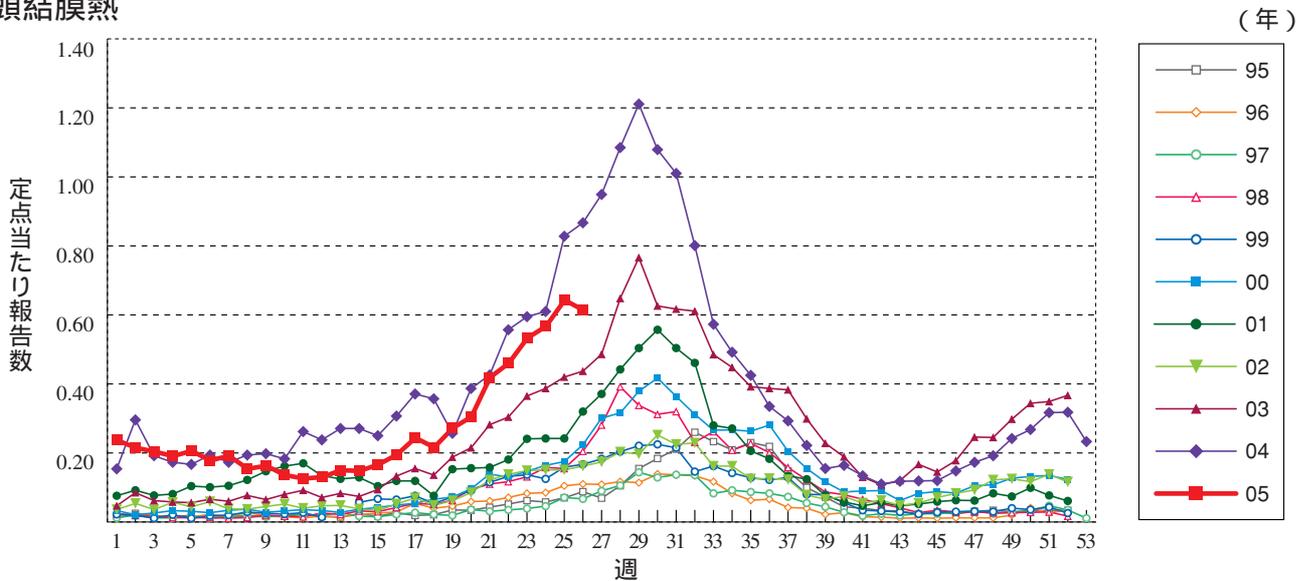
\*\*\*\*\*

**グラフ総覧(26週)**

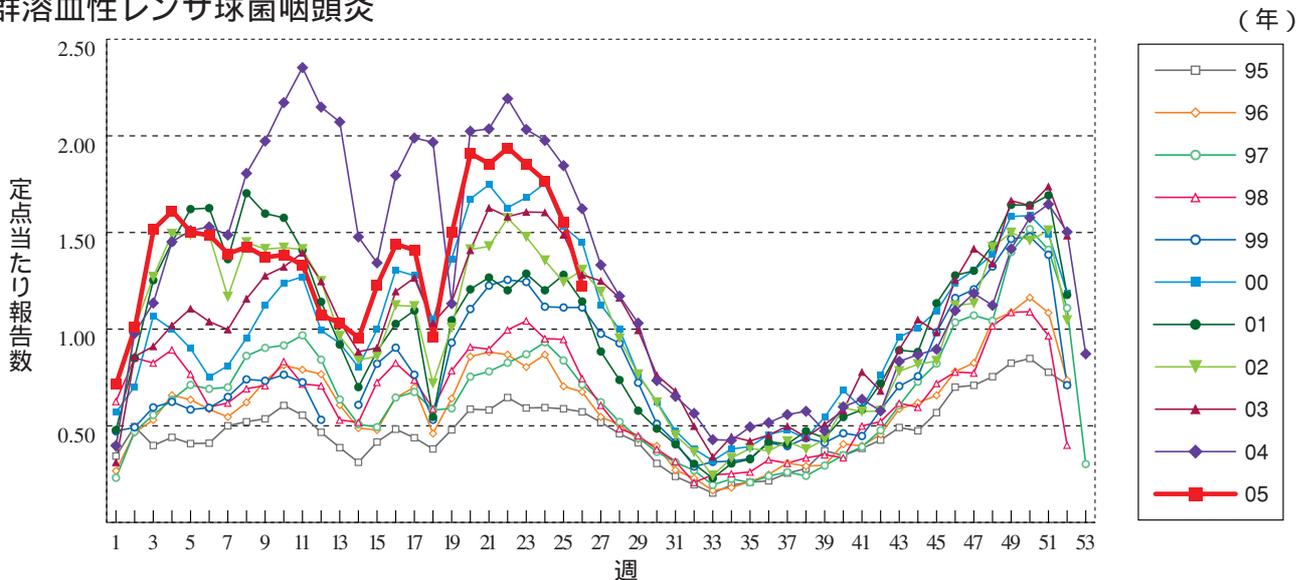
**インフルエンザ**



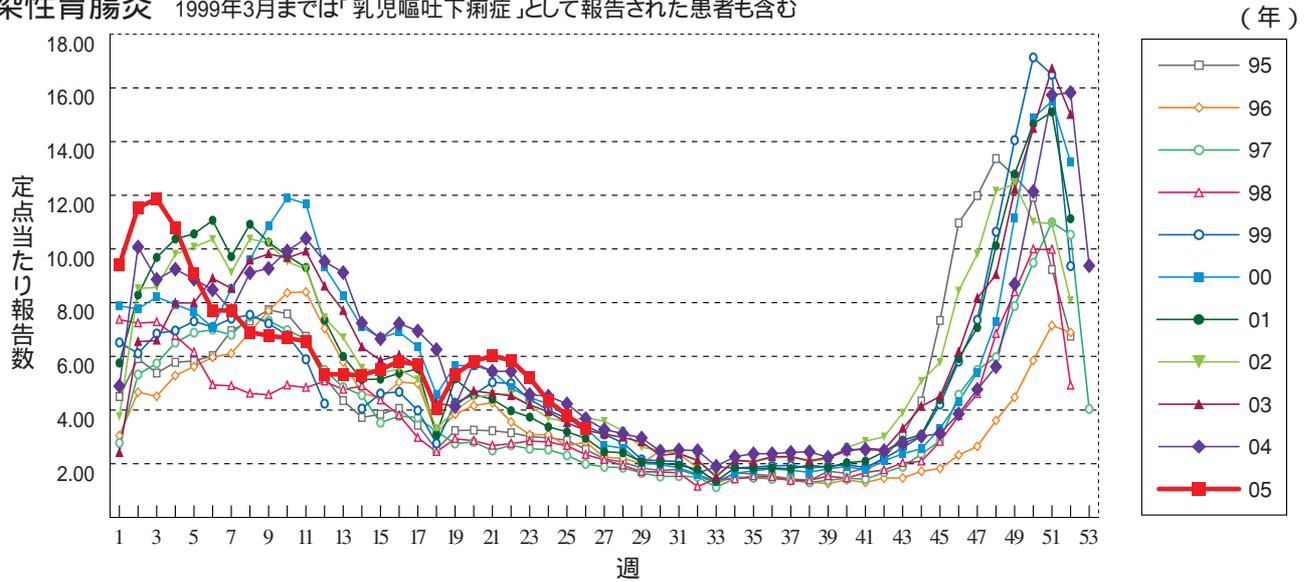
**咽頭結膜熱**



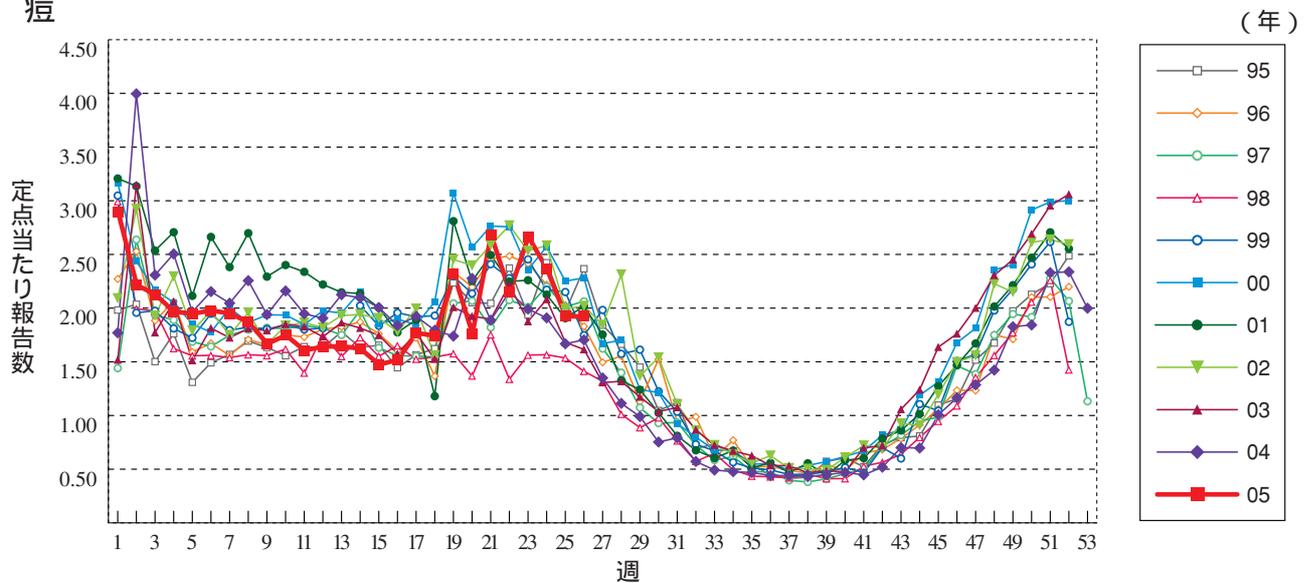
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



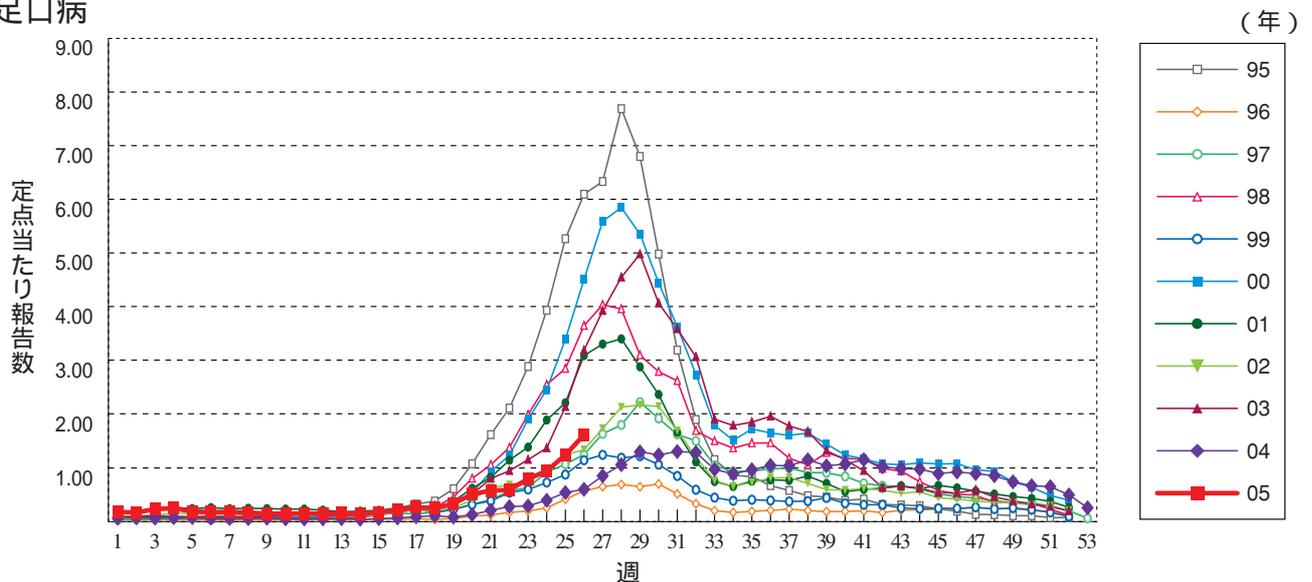
**感染性胃腸炎** 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



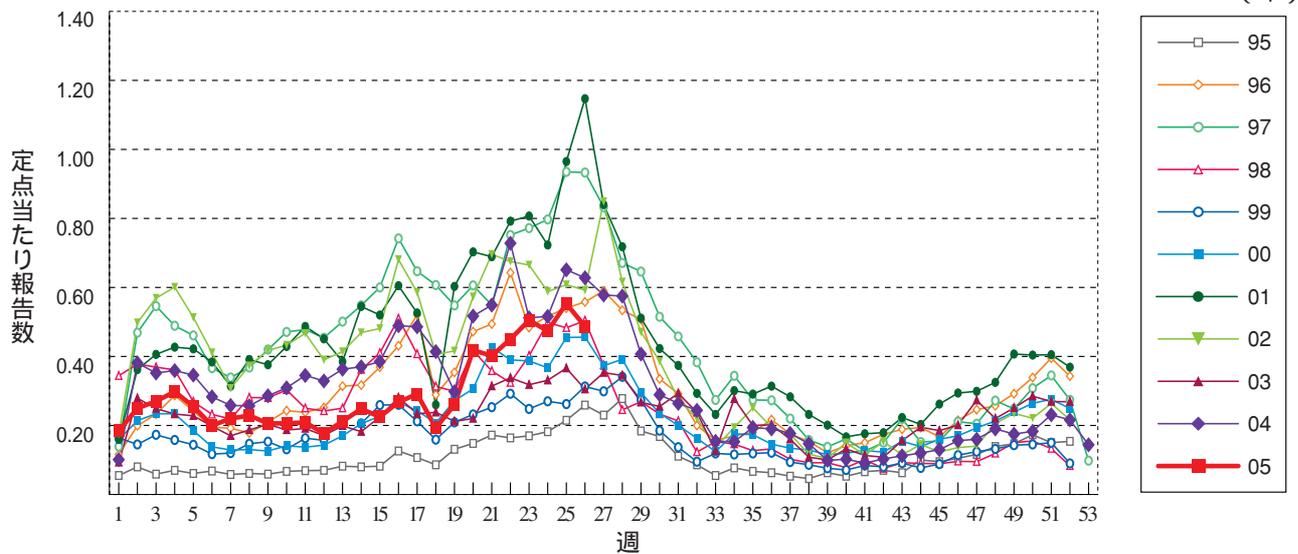
**水痘**



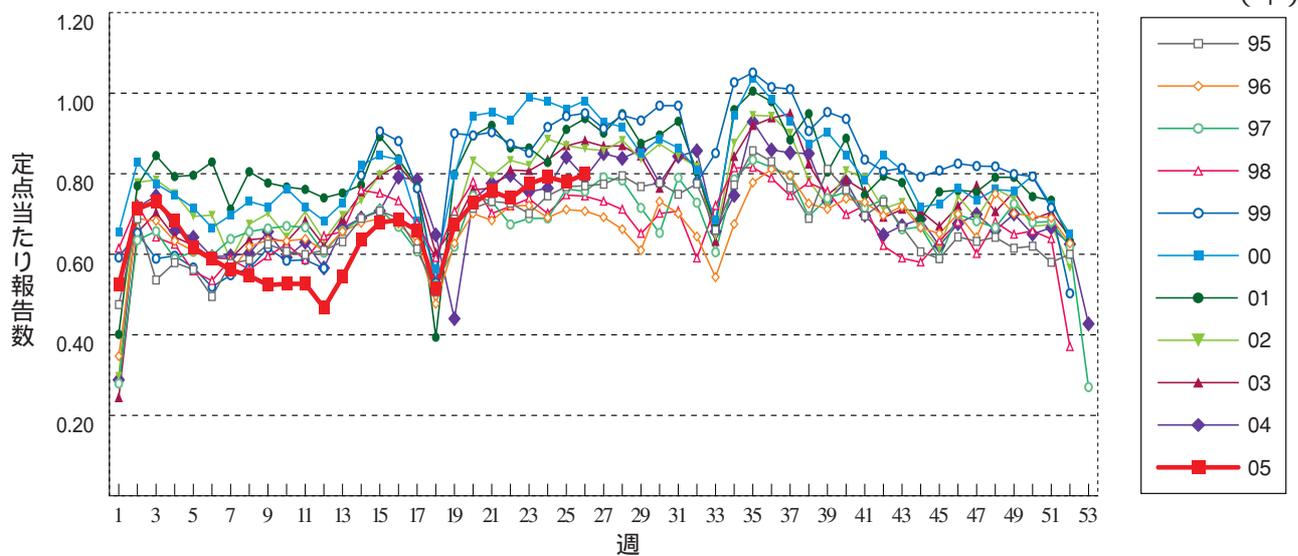
**手足口病**



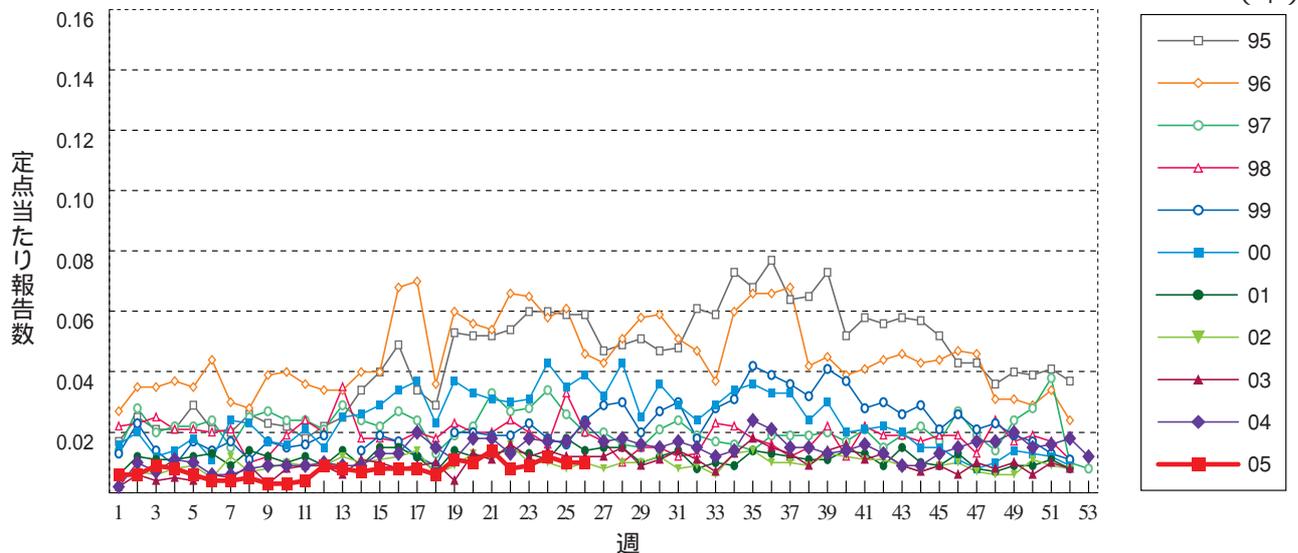
伝染性紅斑



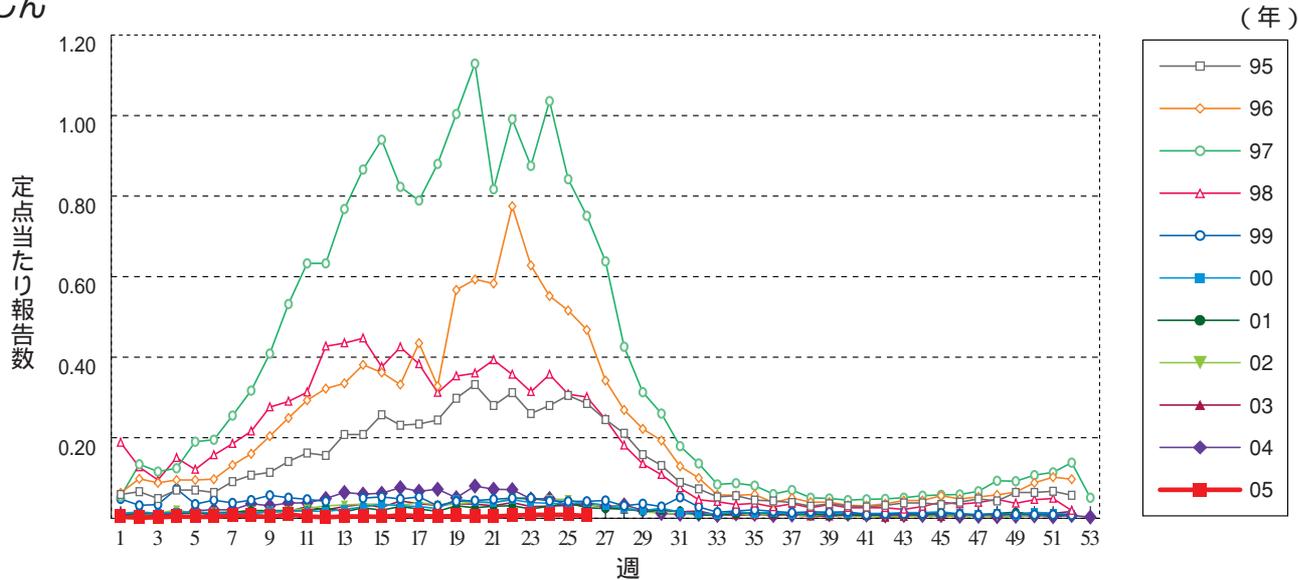
突発性発しん



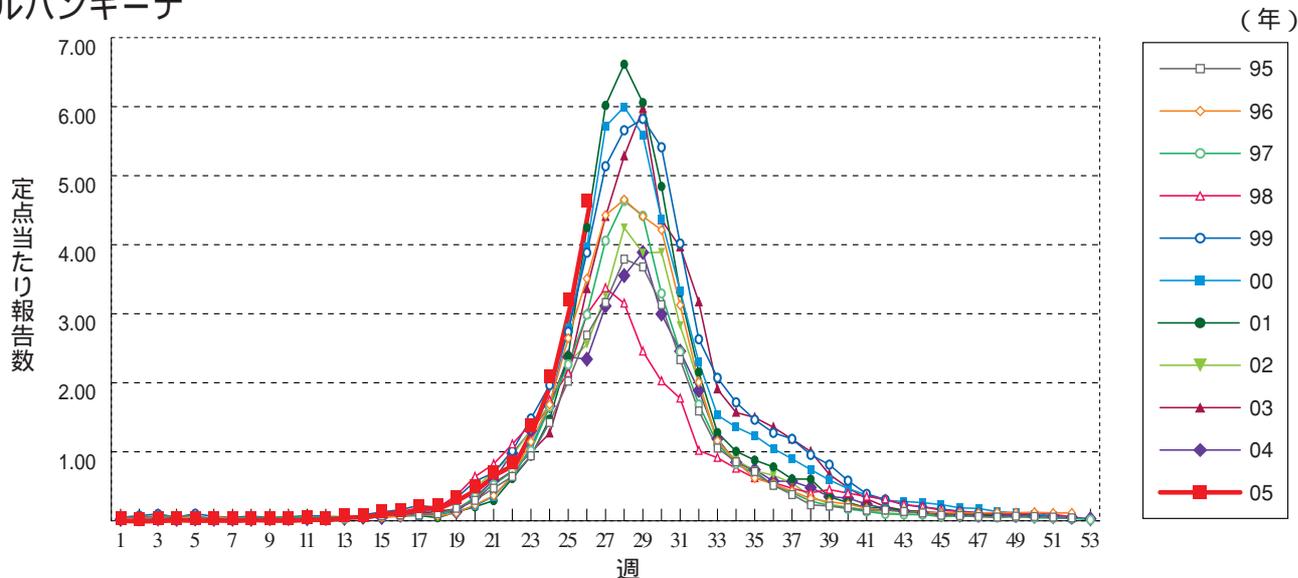
百日咳



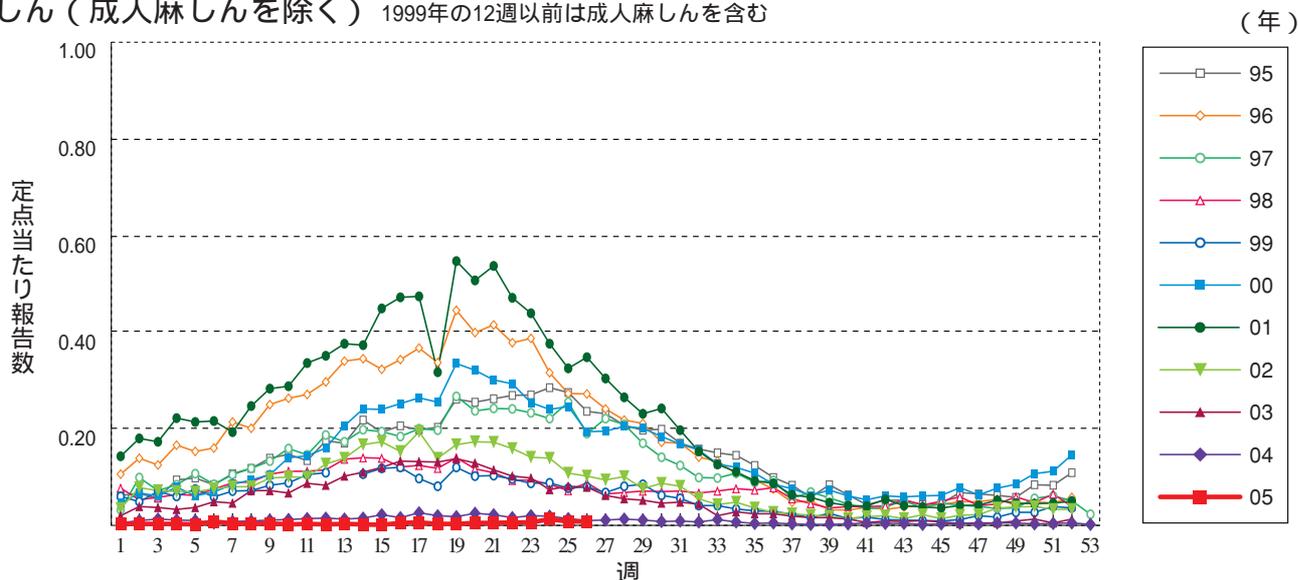
風しん



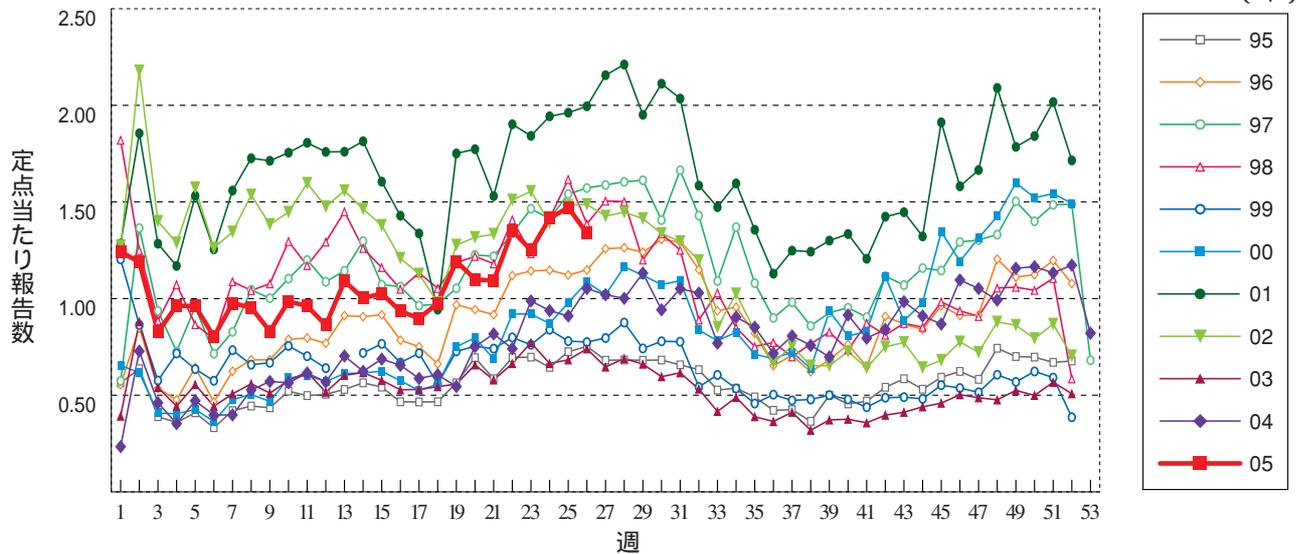
ヘルパンギーナ



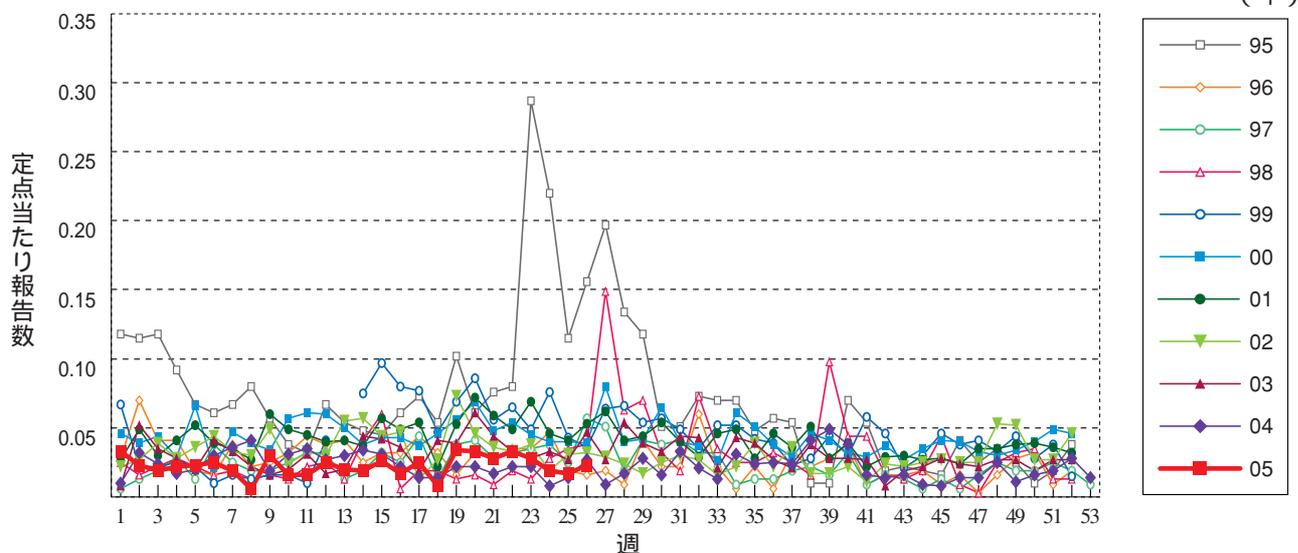
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



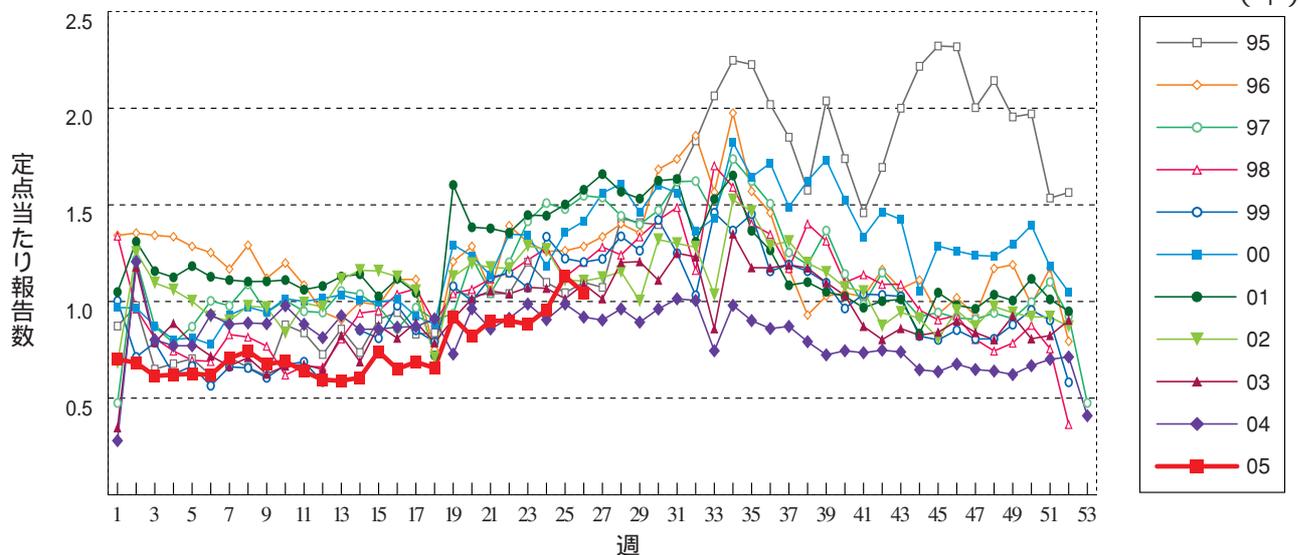
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

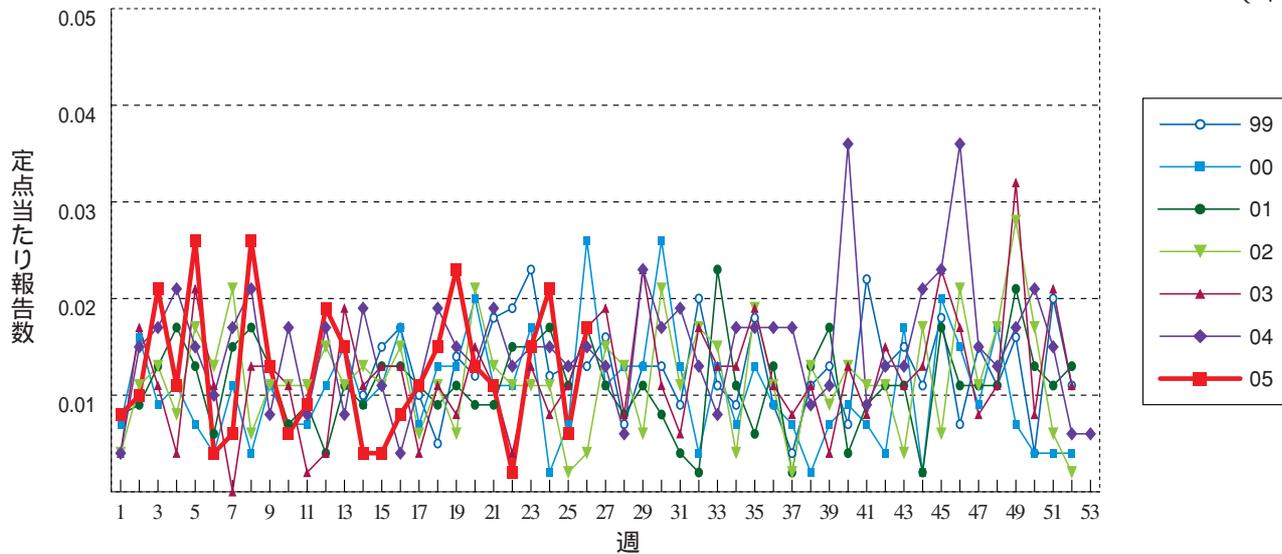


流行性角結膜炎



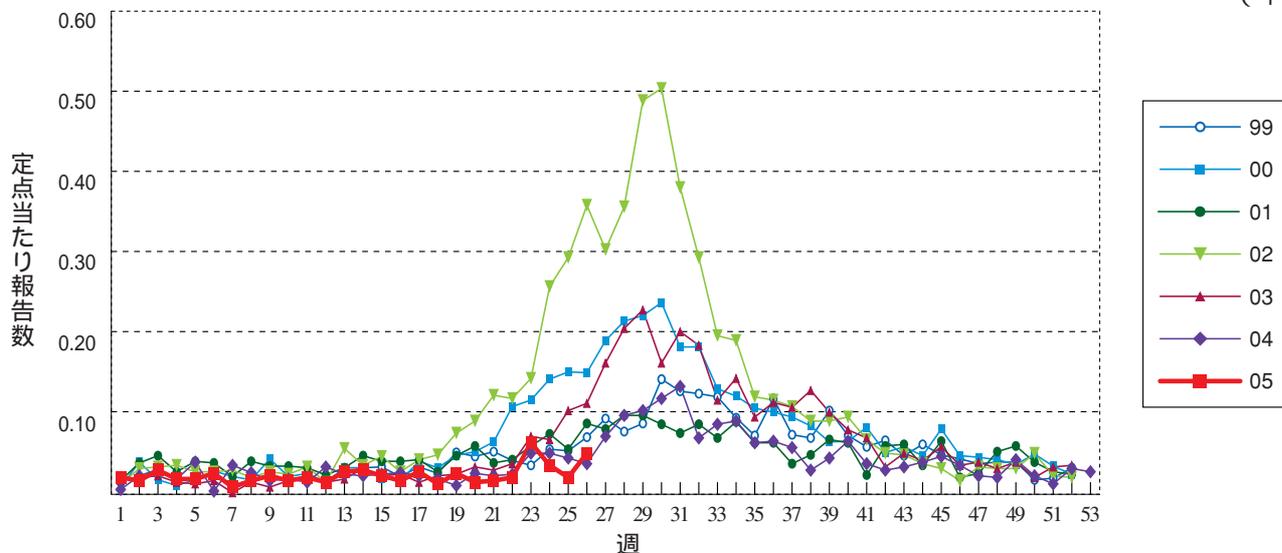
細菌性髄膜炎

(年)



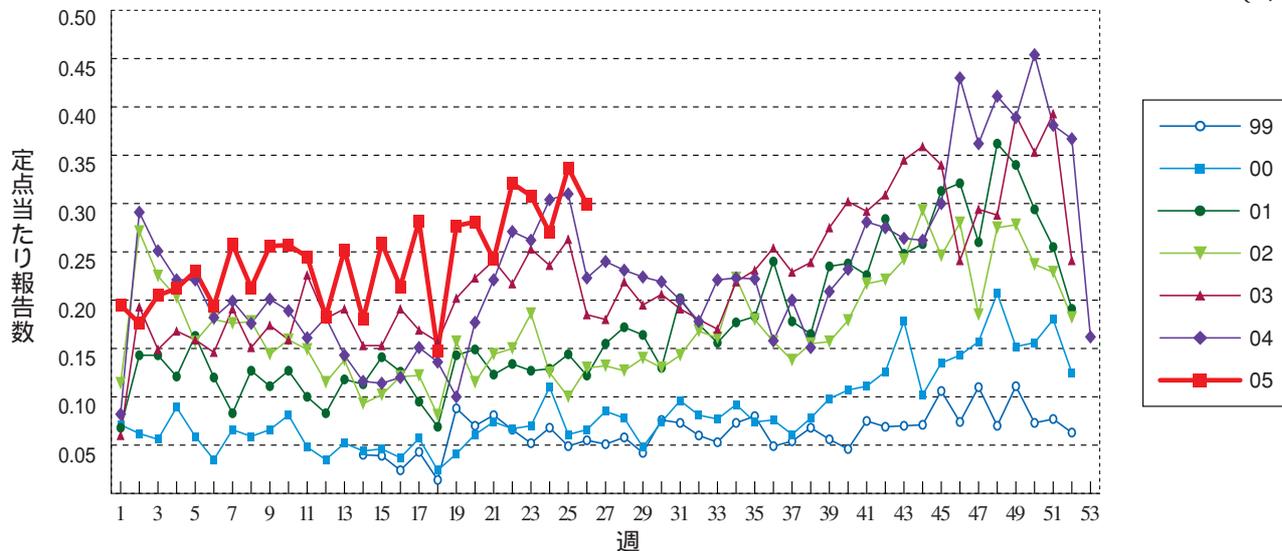
無菌性髄膜炎

(年)



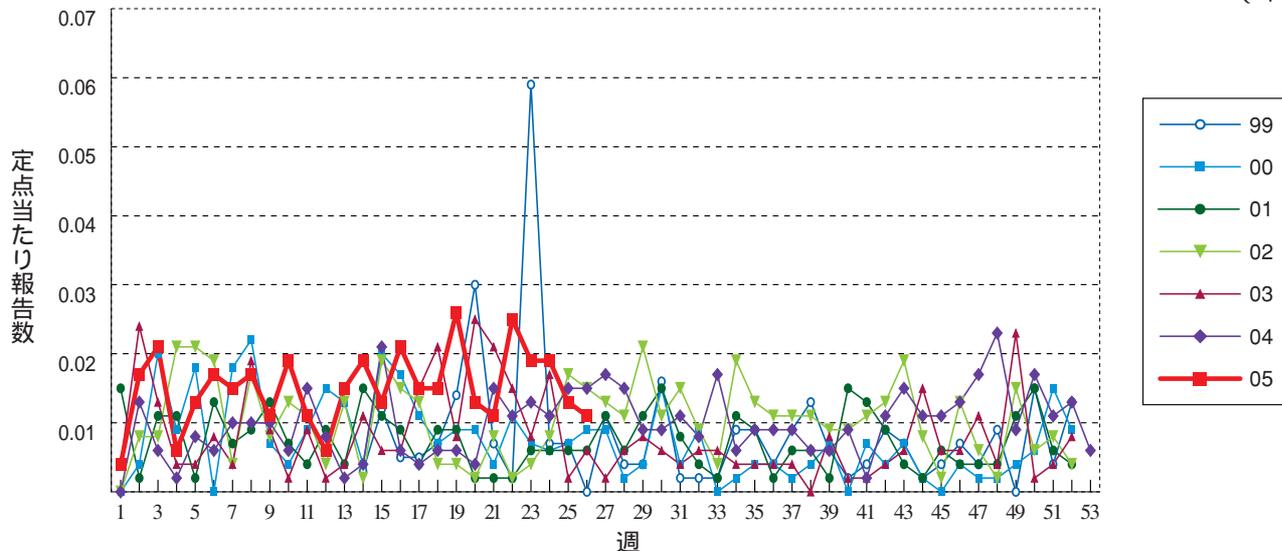
マイコプラズマ肺炎

(年)



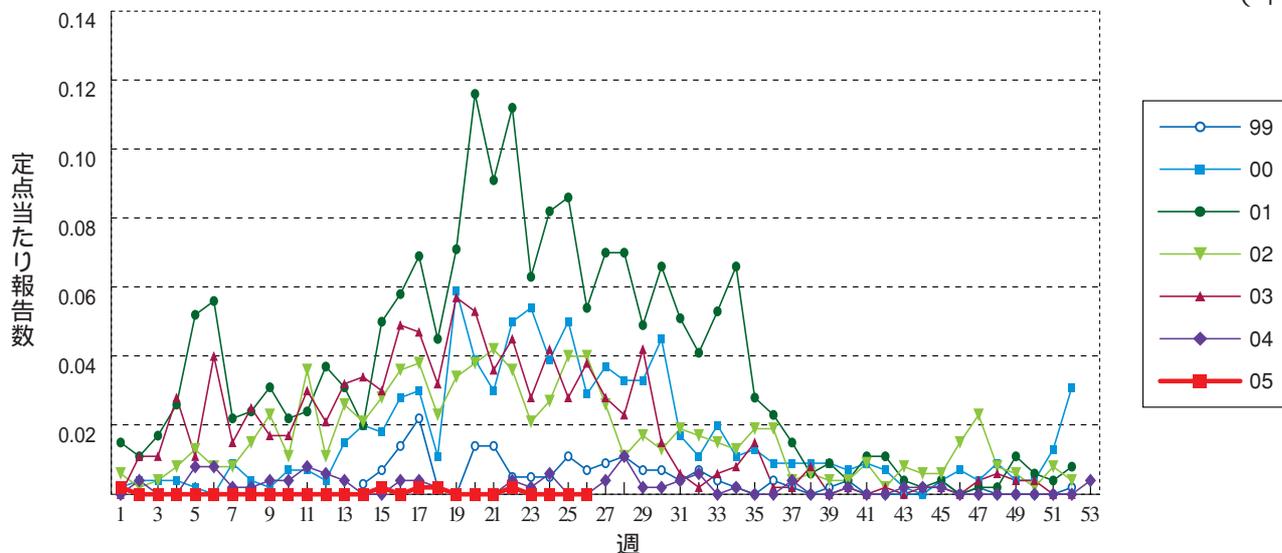
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



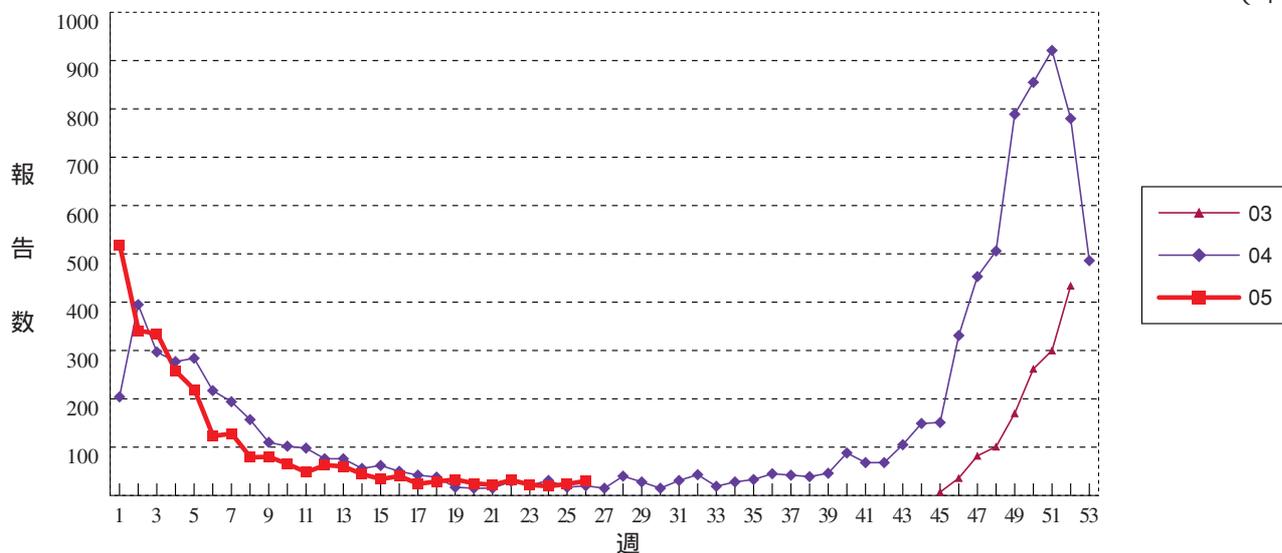
成人麻疹

(年)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)





## 26週のデータ

注)表中の報告数は7月7日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成17年26週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	9	270	-	23	-	6
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	1	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	13	-	3	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	42	-	4	-	3	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	1	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52	-	3	-	1	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	1	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	47	-	3	-	1	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	19	-	1	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年26週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	113	881	10	341	-	10	-	-	-	25	-	-	6	149
北海道	-	-	-	-	29	44	-	6	-	10	-	-	-	1	-	-	-	6
青森県	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	1	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	42	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
秋田県	-	-	-	-	3	14	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	5	1	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
栃木県	-	-	-	-	1	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	3	11	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	1	27	1	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	6	36	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	11	45	5	93	-	-	-	-	-	2	-	-	-	25
神奈川県	-	-	-	-	-	17	-	22	-	-	-	-	-	1	-	-	-	9
新潟県	-	-	-	-	1	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	2	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	2	8	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	16	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	10	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	-	-	-	3	20	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	7	49	-	23	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4
三重県	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	17	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	3	52	1	43	-	-	-	-	-	-	-	-	1	14
兵庫県	-	-	-	-	5	27	-	16	-	-	-	-	-	7	-	-	2	14
奈良県	-	-	-	-	2	15	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-	-	13	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	10	38	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
広島県	-	-	-	-	2	13	-	7	-	-	-	-	-	2	-	-	2	7
山口県	-	-	-	-	-	24	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	4	47	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
佐賀県	-	-	-	-	5	19	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	2	30	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	25	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	3	76	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	2	30	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
鹿児島県	-	-	-	-	1	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年26週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	6	-	-	-	5	2	67	-	31	11	561	-	-	2	31	-	-
北海道	1	1	-	-	-	3	-	4	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	8	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	13	-	-	-	3	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	7	-	-	1	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	16	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	-	27	-	-	-	1	-	-
東京都	-	2	-	-	-	1	-	10	-	2	5	204	-	-	-	7	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	5	-	2	-	23	-	-	-	5	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	9	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	20	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	33	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	1	69	-	-	1	4	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	15	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	8	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	14	-	-	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年26週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	6	-	-	-	-	3	89	-	16	1	12	-	-	5	247	1	44
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	2	
青森県	-	-	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	2	-	1	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	5	-	2	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	3	-	2	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	2	
東京都	-	2	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	2	38	-	1	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	12	-	-	
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	23	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6	-	1	
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	34	-	1	
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	10	-	2	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	2	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	1	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	3	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	4	-	1	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	3	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	14	1	3	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	2	-	2	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	4	-	-	-	7	-	4	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年26週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	34	-	-	-	-	-	-	-	-	3	32	1	1	2	79
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
東京都	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	7
神奈川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
岐阜県	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	4
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	3
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	4
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年26週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	28	-	-	2	109	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	4	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	3	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年26週

	野 兎 病		リッサウイルス 感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	3	-	118	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	12	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	1	1	-	4	-	-

**全数把握疾患表注釈**

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」「ボツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

平成17年26週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	330	0.07	1871	0.61	3731	1.22	10039	3.29	5864	1.92	4931	1.62	1485	0.49	2442	0.80	29	0.01
北海道	-	-	73	0.50	265	1.83	270	1.86	279	1.92	122	0.84	12	0.08	62	0.43	-	-
青森県	-	-	31	0.74	25	0.60	39	0.93	98	2.33	138	3.29	38	0.90	26	0.62	-	-
岩手県	-	-	10	0.27	28	0.76	70	1.89	54	1.46	76	2.05	16	0.43	23	0.62	-	-
宮城県	3	0.03	39	0.64	65	1.07	252	4.13	124	2.03	139	2.28	36	0.59	59	0.97	-	-
秋田県	-	-	7	0.20	23	0.66	100	2.86	51	1.46	9	0.26	40	1.14	17	0.49	2	0.06
山形県	-	-	18	0.60	65	2.17	80	2.67	76	2.53	5	0.17	4	0.13	28	0.93	-	-
福島県	-	-	44	0.92	52	1.08	243	5.06	131	2.73	176	3.67	54	1.13	56	1.17	-	-
茨城県	6	0.05	14	0.19	162	2.19	161	2.18	125	1.69	113	1.53	26	0.35	35	0.47	-	-
栃木県	-	-	28	0.61	47	1.02	117	2.54	81	1.76	103	2.24	16	0.35	28	0.61	2	0.04
群馬県	-	-	21	0.34	66	1.06	200	3.23	189	3.05	77	1.24	7	0.11	54	0.87	1	0.02
埼玉県	1	0.00	157	0.96	303	1.86	721	4.42	476	2.92	344	2.11	119	0.73	173	1.06	-	-
千葉県	4	0.02	39	0.29	193	1.45	406	3.05	362	2.72	211	1.59	55	0.41	124	0.93	1	0.01
東京都	-	-	115	0.81	174	1.23	470	3.31	196	1.38	251	1.77	51	0.36	92	0.65	1	0.01
神奈川県	4	0.01	127	0.62	275	1.33	723	3.51	481	2.33	505	2.45	241	1.17	178	0.86	-	-
新潟県	-	-	43	0.70	86	1.41	172	2.82	157	2.57	82	1.34	8	0.13	51	0.84	-	-
富山県	-	-	8	0.28	24	0.83	112	3.86	52	1.79	21	0.72	11	0.38	19	0.66	-	-
石川県	-	-	25	0.86	48	1.66	111	3.83	38	1.31	12	0.41	-	-	16	0.55	1	0.03
福井県	1	0.03	28	1.27	37	1.68	113	5.14	37	1.68	5	0.23	2	0.09	19	0.86	-	-
山梨県	-	-	7	0.28	13	0.52	41	1.64	66	2.64	8	0.32	20	0.80	10	0.40	-	-
長野県	3	0.03	25	0.45	90	1.64	193	3.51	155	2.82	18	0.33	18	0.33	41	0.75	-	-
岐阜県	-	-	46	0.87	37	0.70	55	1.04	109	2.06	21	0.40	6	0.11	36	0.68	-	-
静岡県	1	0.01	88	1.02	89	1.03	340	3.95	224	2.60	216	2.51	65	0.76	81	0.94	-	-
愛知県	-	-	106	0.58	189	1.04	494	2.71	383	2.10	167	0.92	38	0.21	134	0.74	1	0.01
三重県	1	0.01	16	0.36	56	1.24	241	5.36	127	2.82	61	1.36	19	0.42	42	0.93	-	-
滋賀県	-	-	23	0.70	9	0.27	62	1.88	51	1.55	28	0.85	4	0.12	13	0.39	-	-
京都府	2	0.02	10	0.13	53	0.71	184	2.45	91	1.21	51	0.68	34	0.45	43	0.57	1	0.01
大阪府	-	-	122	0.62	246	1.24	582	2.94	353	1.78	228	1.15	64	0.32	122	0.62	6	0.03
兵庫県	1	0.01	72	0.56	156	1.22	573	4.48	233	1.82	122	0.95	59	0.46	99	0.77	1	0.01
奈良県	-	-	14	0.41	37	1.09	81	2.38	45	1.32	65	1.91	22	0.65	17	0.50	-	-
和歌山県	-	-	14	0.47	28	0.93	73	2.43	65	2.17	39	1.30	15	0.50	17	0.57	1	0.03
鳥取県	1	0.03	9	0.47	26	1.37	89	4.68	27	1.42	34	1.79	7	0.37	21	1.11	-	-
島根県	1	0.03	10	0.43	26	1.13	106	4.61	56	2.43	43	1.87	3	0.13	21	0.91	-	-
岡山県	-	-	7	0.13	36	0.67	150	2.78	51	0.94	57	1.06	9	0.17	44	0.81	-	-
広島県	-	-	32	0.43	66	0.88	290	3.87	117	1.56	577	7.69	20	0.27	74	0.99	4	0.05
山口県	-	-	36	0.73	75	1.53	257	5.24	49	1.00	235	4.80	27	0.55	63	1.29	-	-
徳島県	-	-	17	0.74	21	0.91	41	1.78	27	1.17	43	1.87	4	0.17	21	0.91	-	-
香川県	-	-	32	1.00	28	0.88	99	3.09	22	0.69	20	0.63	13	0.41	17	0.53	-	-
愛媛県	2	0.03	30	0.81	44	1.19	160	4.32	34	0.92	29	0.78	7	0.19	45	1.22	-	-
高知県	-	-	17	0.55	27	0.87	77	2.48	27	0.87	18	0.58	1	0.03	11	0.35	-	-
福岡県	3	0.02	205	1.71	161	1.34	525	4.38	193	1.61	102	0.85	154	1.28	149	1.24	5	0.04
佐賀県	-	-	16	0.70	18	0.78	52	2.26	43	1.87	22	0.96	21	0.91	41	1.78	-	-
長崎県	-	-	18	0.41	21	0.48	113	2.57	66	1.50	22	0.50	20	0.45	29	0.66	2	0.05
熊本県	-	-	27	0.56	55	1.15	153	3.19	62	1.29	81	1.69	14	0.29	46	0.96	-	-
大分県	-	-	25	0.69	43	1.19	235	6.53	51	1.42	23	0.64	14	0.39	49	1.36	-	-
宮崎県	-	-	14	0.39	79	2.19	200	5.56	39	1.08	18	0.50	22	0.61	47	1.31	-	-
鹿児島県	5	0.05	6	0.11	54	0.96	195	3.48	73	1.30	22	0.39	47	0.84	34	0.61	-	-
沖縄県	291	5.02	-	-	10	0.29	18	0.53	18	0.53	172	5.06	2	0.06	15	0.44	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年26週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	22	0.01	14134	4.64	24	0.01	4080	1.34	15	0.02	676	1.05	8	0.02	24	0.05	140	0.30
北海道	-	-	233	1.61	1	0.01	134	0.92	-	-	21	0.72	-	-	-	-	3	0.13
青森県	1	0.02	71	1.69	-	-	35	0.83	-	-	5	0.45	-	-	-	-	5	0.83
岩手県	-	-	148	4.00	-	-	18	0.49	-	-	18	1.50	-	-	-	-	5	0.25
宮城県	-	-	281	4.61	-	-	84	1.38	2	0.17	1	0.08	-	-	-	-	20	1.67
秋田県	-	-	80	2.29	1	0.03	8	0.23	-	-	7	1.00	-	-	-	-	3	0.50
山形県	-	-	162	5.40	-	-	50	1.67	-	-	5	0.63	-	-	2	0.20	5	0.50
福島県	-	-	224	4.67	-	-	58	1.21	-	-	18	1.50	-	-	-	-	6	0.86
茨城県	-	-	305	4.12	1	0.01	137	1.85	-	-	20	1.25	-	-	-	-	12	1.09
栃木県	1	0.02	236	5.13	-	-	25	0.54	-	-	21	1.75	-	-	-	-	-	-
群馬県	3	0.05	217	3.50	2	0.03	71	1.15	-	-	16	1.14	-	-	-	-	7	0.70
埼玉県	2	0.01	1480	9.08	2	0.01	249	1.53	-	-	70	1.75	-	-	-	-	5	0.56
千葉県	2	0.02	1029	7.74	1	0.01	205	1.54	2	0.06	33	0.94	-	-	-	-	2	0.22
東京都	-	-	834	5.87	-	-	137	0.96	-	-	12	0.86	-	-	3	0.12	-	-
神奈川県	-	-	1264	6.14	4	0.02	347	1.68	-	-	74	1.76	-	-	1	0.08	-	-
新潟県	-	-	154	2.52	-	-	61	1.00	-	-	5	0.56	-	-	-	-	6	0.46
富山県	-	-	455	15.69	1	0.03	83	2.86	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20
石川県	-	-	179	6.17	-	-	104	3.59	-	-	7	1.00	2	0.40	-	-	11	2.20
福井県	-	-	117	5.32	-	-	45	2.05	-	-	2	0.67	1	0.17	-	-	-	-
山梨県	-	-	39	1.56	-	-	12	0.48	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.10
長野県	-	-	260	4.73	-	-	111	2.02	1	0.09	14	1.27	-	-	-	-	4	0.36
岐阜県	-	-	337	6.36	-	-	58	1.09	-	-	17	1.42	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	686	7.98	-	-	157	1.83	-	-	36	1.80	-	-	-	-	6	0.60
愛知県	5	0.03	1653	9.08	1	0.01	217	1.19	1	0.03	47	1.34	-	-	-	-	1	0.08
三重県	-	-	679	15.09	-	-	48	1.07	-	-	4	0.33	-	-	3	0.33	1	0.11
滋賀県	-	-	100	3.03	4	0.12	43	1.30	-	-	2	0.29	1	0.14	1	0.14	-	-
京都府	-	-	141	1.88	-	-	69	0.92	1	0.06	7	0.39	-	-	-	-	-	-
大阪府	2	0.01	677	3.42	3	0.02	211	1.07	2	0.04	18	0.35	-	-	-	-	3	0.21
兵庫県	1	0.01	424	3.31	2	0.02	119	0.93	-	-	28	0.80	1	0.07	-	-	-	-
奈良県	1	0.03	113	3.32	-	-	68	2.00	-	-	2	0.22	-	-	1	0.17	-	-
和歌山県	-	-	101	3.37	-	-	36	1.20	-	-	-	-	-	-	1	0.09	1	0.09
鳥取県	-	-	19	1.00	-	-	14	0.74	-	-	-	-	1	0.20	1	0.20	1	0.20
島根県	-	-	13	0.57	-	-	15	0.65	-	-	9	3.00	-	-	1	0.13	-	-
岡山県	2	0.04	35	0.65	-	-	42	0.78	-	-	8	0.67	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	54	0.72	-	-	152	2.03	-	-	18	0.90	1	0.05	5	0.26	1	0.05
山口県	-	-	66	1.35	-	-	43	0.88	-	-	3	0.33	-	-	-	-	13	1.44
徳島県	-	-	74	3.22	-	-	21	0.91	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	30	0.94	-	-	44	1.38	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	99	2.68	-	-	63	1.70	-	-	16	2.00	-	-	-	-	3	0.50
高知県	-	-	50	1.61	-	-	26	0.84	-	-	3	1.00	1	0.14	-	-	1	0.14
福岡県	-	-	238	1.98	-	-	233	1.94	-	-	23	0.88	-	-	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	80	3.48	-	-	53	2.30	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.17
長崎県	-	-	93	2.11	-	-	45	1.02	5	0.63	17	2.13	-	-	1	0.08	3	0.25
熊本県	-	-	219	4.56	-	-	106	2.21	-	-	5	0.56	-	-	3	0.20	2	0.13
大分県	-	-	130	3.61	-	-	41	1.14	-	-	4	0.80	-	-	-	-	-	-
宮崎県	2	0.06	156	4.33	-	-	53	1.47	-	-	25	6.25	-	-	-	-	1	0.14
鹿児島県	-	-	98	1.75	-	-	64	1.14	1	0.14	9	1.29	-	-	1	0.08	2	0.17
沖縄県	-	-	1	0.03	1	0.03	65	1.91	-	-	22	2.20	-	-	-	-	3	0.43

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成17年26週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症 報告数
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	5	0.01	-	-	30
北海道	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	...
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	1	0.10	-	-	-
福島県	2	0.29	-	-	-
茨城県	1	0.09	-	-	...
栃木県	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	...
埼玉県	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	13
神奈川県	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	...
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	...
静岡県	-	-	-	-	...
愛知県	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	...
奈良県	-	-	-	-	...
和歌山県	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-	...
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	...
福岡県	-	-	-	-	...
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	...
熊本県	-	-	-	-	...
大分県	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	...
鹿児島県	1	0.08	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	4

**定点把握疾患表注釈**

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正( 施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照 )により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県( ... )が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。  
\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年26週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	2	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

感染症週報 第7巻 第26号 平成17年7月15日発行  
発行：国立感染症研究所  
厚生労働省健康局結核感染症課  
厚生労働省大臣官房統計情報部  
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
T E L : 03-5285-1111  
F A X : 03-5285-1129  
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
< 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。